

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-10

＜第41週＞伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、
過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜9月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症

＜今週は該当記事はありません＞



病原体情報
P.11-13

インフルエンザウイルス 2010/11シーズン



速報
P.14-20

インフルエンザウイルスH1N1(2009)による急性脳症・脳炎－4



海外感染症情報

＜今週は該当記事はありません＞



感染症の話
P.21

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事は
ありません＞



グラフ総覧(41週)
P.22-27



グラフ総覧(9月)
P.28-32



9月のデータ
P.33-35



41週のデータ
P.36-48



発生動向総覧

<第41週コメント> 10月20日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核250例

3類感染症

細菌性赤痢11例

菌種: *S. sonnei* (D群) 11例__感染地域: 東京都2例、秋田県1例、群馬県1例、埼玉県1例、福岡県1例、インド2例、中国1例、カンボジア1例、モロッコ1例

腸管出血性大腸菌感染症59例 (有症者32例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内58例、国内/フランス1例

国内の感染地域: 東京都5例、福岡県5例、岩手県4例、神奈川県3例、岐阜県3例、広島県3例、熊本県3例、埼玉県2例、新潟県2例、愛知県2例、三重県2例、滋賀県2例、島根県2例、鹿児島県2例、福島県1例、富山県1例、石川県1例、静岡県1例、兵庫県1例、山口県1例、長崎県1例、宮崎県1例、不明10例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(3例)、2歳(1例)、3歳(3例)、4歳(2例)、5歳(4例)、7歳(1例)、8歳(2例)、9歳(2例)、10代(8例)、20代(8例)、30代(7例)、40代(4例)、50代(5例)、60代(3例)、70代(4例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(24例)、O157 VT2(8例)、O157 VT1(7例)、O26 VT1(3例)、O111 VT1(3例)、O121 VT2(2例)、O26 VT1・VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、O146 VT1・VT2(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(7例)

累積報告数: 3,674(有症者2,435例、うちHUS 79例、死亡5例)

4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: ウズベキスタン1例、ペルー1例

つつが虫病2例

感染地域: 岐阜県1例、兵庫県1例

デング熱5例

感染地域: フィリピン1例、カンボジア1例、インド1例、バングラデシュ1例、タイ/ラオス1例

日本紅斑熱3例

感染地域: 愛媛県2例、和歌山県1例

マラリア1例

熱帯熱__感染地域: セネガル

レジオネラ症15例(肺炎型14例、ポンティアック型1例)

感染地域: 東京都3例、兵庫県2例(うち1例温泉)、山形県1例、群馬県1例、千葉県1例、石川県1例、長野県1例(温泉)、静岡県1例(温泉)、鳥取県1例(温泉)、岡山県1例(温泉)、福岡県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 40代(1例)、50代(4例)、60代(2例)、70代(7例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢6例(腸管アメーバ症6例)

感染地域: 埼玉県1例、千葉県1例、愛知県1例、国内(都道府県不明)3例

感染経路: 性的接触3例(異性間1例、異性・同性間不明2例)、その他・不明3例

急性脳炎1例

単純ヘルペスウイルス__年齢群: 60代

クロイツフェルト・ヤコブ病2例

孤発性プリオン病古典型1例

遺伝性プリオン病家族性1例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 70代

後天性免疫不全症候群25例(AIDS 7例、無症候18例)

感染地域: 国内21例、国内・国外不明4例

感染経路: 性的接触22例(異性間5例、同性間15例、異性間/同性間1例、異性・同性間不明1例)、性的接触(異性間)/静注薬物使用1例、性的接触(異性間)/針刺し事故1例、不明1例

髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域: 茨城県

梅毒4例(早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、無症候1例)

破傷風2例

年齢群: 50代(1例)、70代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例

遺伝子型: *VanB* 1例__検出検体: 血液

遺伝子型: *VanC* 1例__検出検体: 腹水

遺伝子型: 不明 1例__検出検体: 尿

風しん1例(臨床診断例)

感染地域: 国内(都道府県不明)

年齢群: 35～39歳

麻しん4例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例2例)〕

感染地域: 国内4例

国内の感染地域: 神奈川県2例、長野県1例、福岡県1例

年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例)、4歳(1例)、5～9歳(1例)

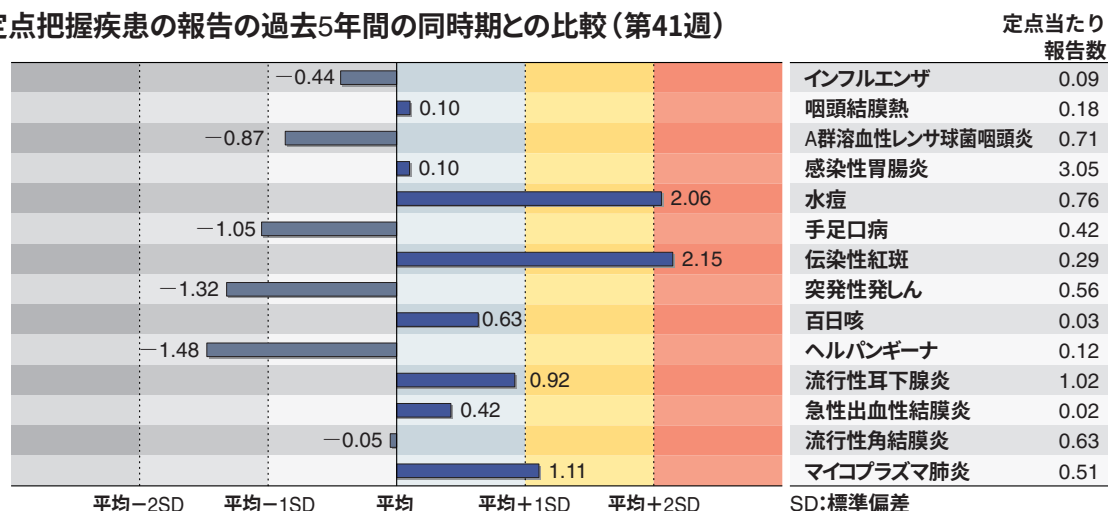
累積報告数: 404例〔麻しん(検査診断例142例、臨床診断例114例)、修飾麻しん(検査診断例148例)〕

(補)他に2010年第40週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢4例(感染地域: 中国2例、フィリピン1例、ネパール1例)、E型肝炎1例(感染地域: インド__感染源: 不明)、デング熱3例(感染地域: タイ2例、インドネシア1例)、日本紅斑熱1例(感染地域: 島根県)、急性脳炎4例〔肺炎球菌1例(40代)、単純ヘルペスウイルス1例(80代)、病原体不明2例(2歳、10歳)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔60代(1例)、70代(1例)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanB*__菌検出検体: 喀痰)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第41週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県(0.97)、北海道(0.25)、福岡県(0.20)、千葉県(0.17)、岩手県(0.16)、岐阜県(0.16)、静岡県(0.16)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,028例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(1.24)、広島県(0.71)、高知県(0.50)、沖縄県(0.50)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山口県(1.80)、石川県(1.62)、北海道(1.29)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(7.6)、宮崎県(5.6)、山形県(4.7)、福井県(4.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第38週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では島根県(1.43)、福井県(1.36)、石川県(1.24)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県(1.45)、富山県(1.34)、福島県(1.19)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福岡県(1.06)、三重県(0.93)、宮城県(0.75)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(0.38)、栃木県(0.15)、福井県(0.14)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では滋賀県(0.44)、山形県(0.37)、香川県(0.32)が多い。

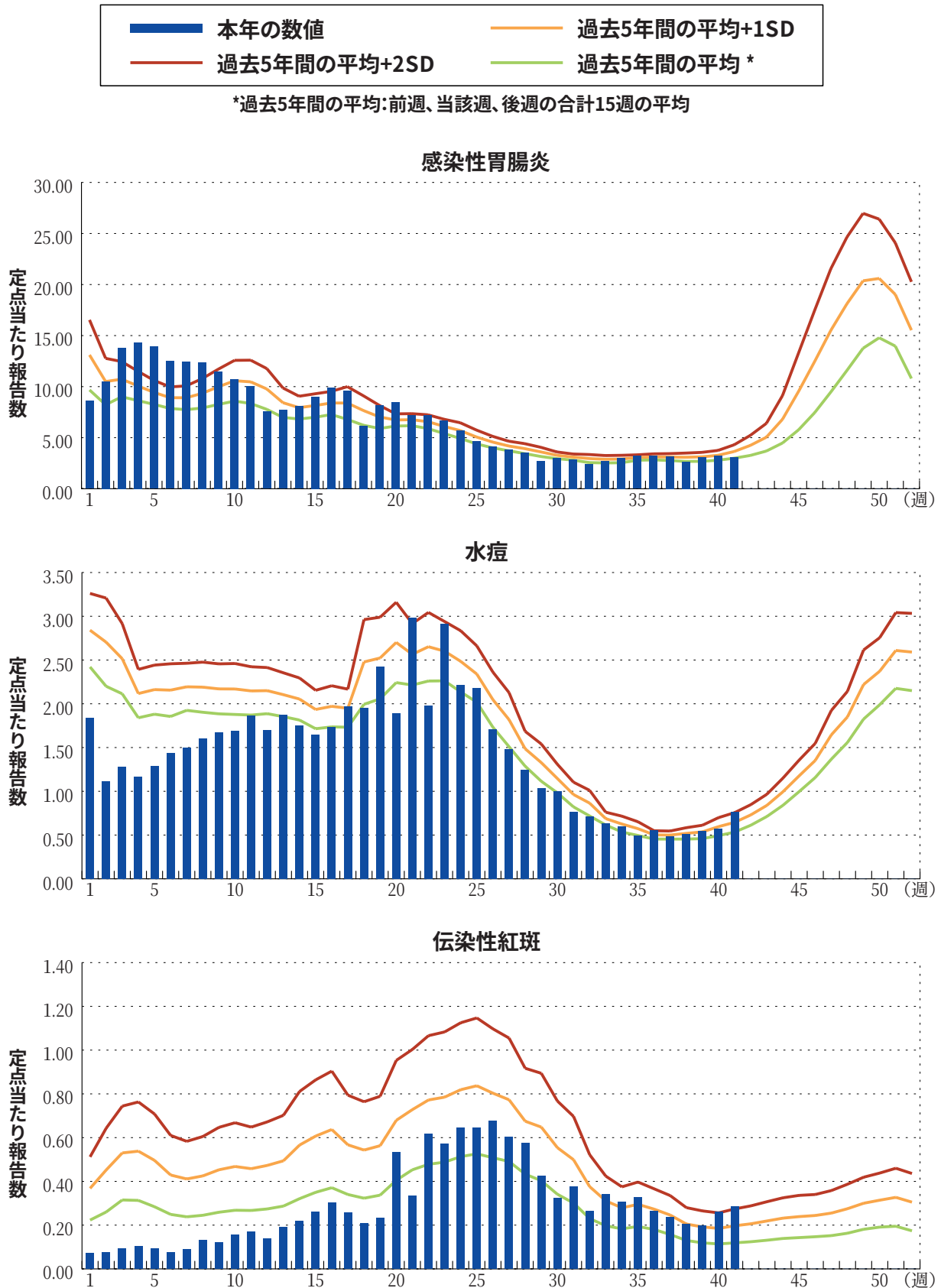
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(2.53)、島根県(2.48)、山口県(2.27)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では埼玉県(2.22)、福島県(2.14)、宮城県(2.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第41週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈9月コメント〉

◆性感染症について(10月8日集計分) 性感染症定点数 959

(産婦人科・産科・婦人科: 458、泌尿器科: 399、皮膚科: 89、性病科: 13)

●月別推移

2010年9月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.40(男1.16、女1.24)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.68(男0.26、女0.42)、尖圭コンジローマが0.47(男0.28、女0.18)、淋菌感染症が1.03(男0.85、女0.18)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで微増、淋菌感染症で増加した。女性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で微増した(28～31ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では性器ヘルペスウイルス感染症でやや少なく、女性では性器クラミジア感染症および尖圭コンジローマでやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(9月)

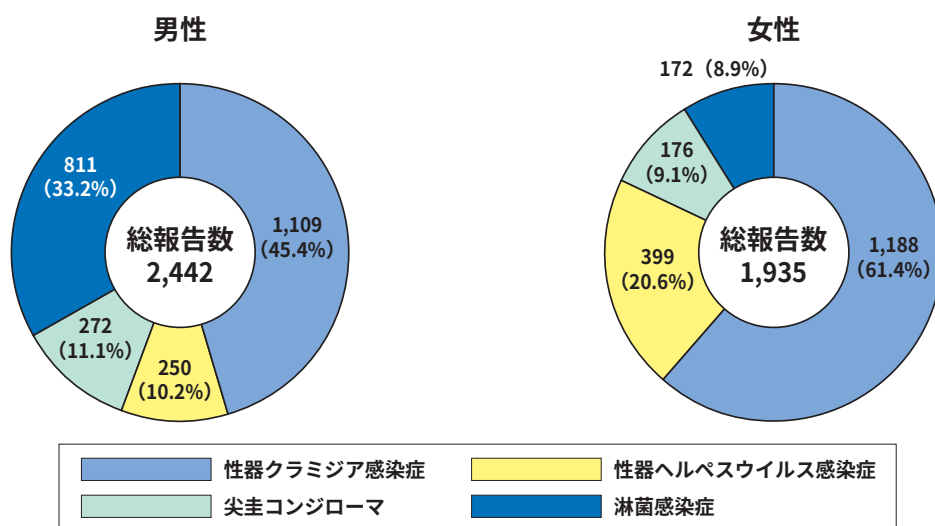
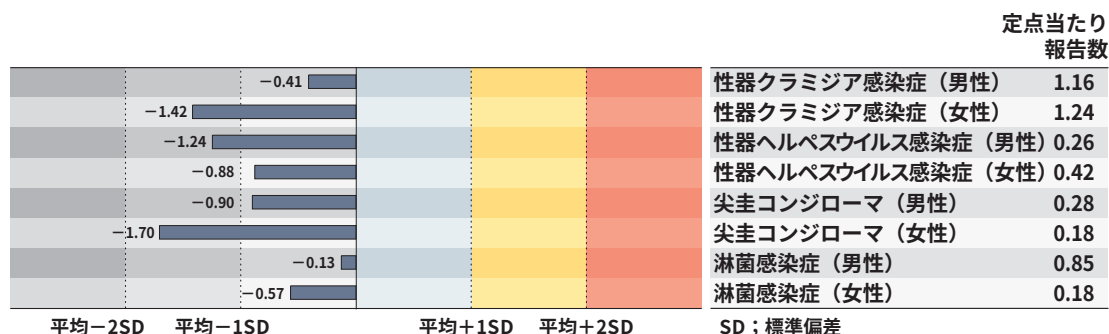


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(9月)



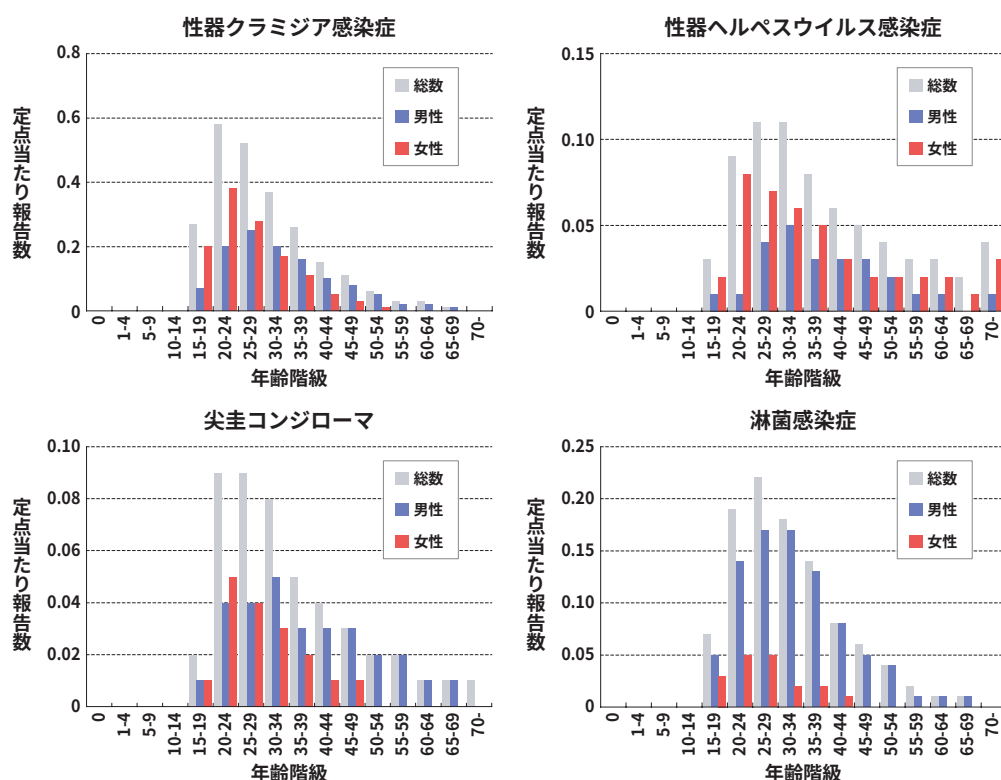
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

●男女別・年齢群別

年齢群別(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25～29歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は30～34歳の年齢群、尖圭コンジローマは30～34歳の年齢群、淋菌感染症は25～34歳の2つの年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20～24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は20～24歳の年齢群、尖圭コンジローマは20～24歳の年齢群、淋菌感染症は20～29歳の2つの年齢群であった(図3)。男女ともに4疾患すべてで15～19歳の年齢群の報告があり、女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症で10～14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～39歳、55～69歳、70歳以上の9つの年齢群、尖圭コンジローマでは20～24歳の年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性よりも多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。淋菌感染症ではすべての年齢群で男性が女性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

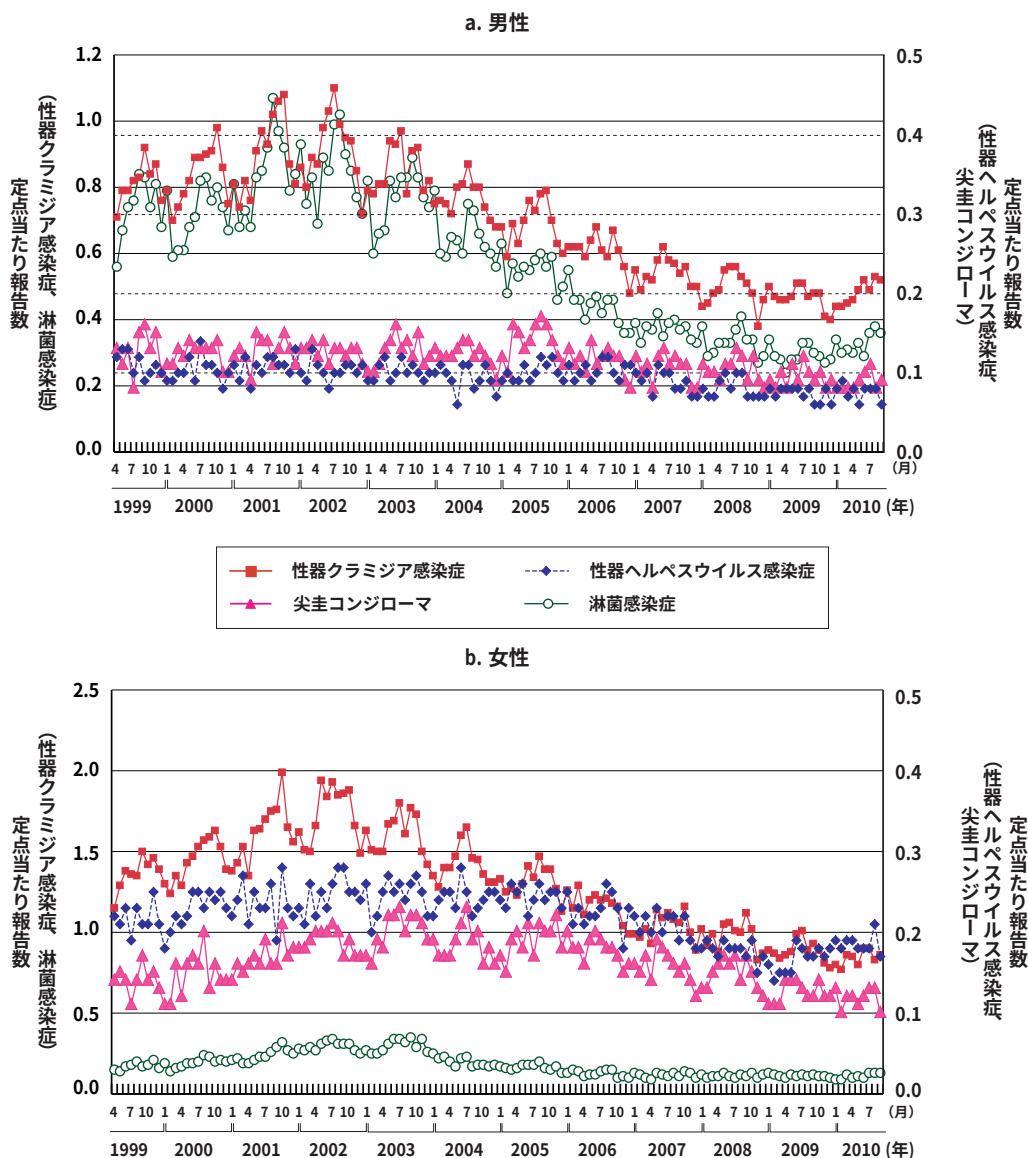
図3. 性感染症の性別・年齢群分布(9月)



●若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられたが、男性では2010年に入り横ばいとなっている。性器ヘルペスウイルス感染症は、男性では2007年以降、女性では2006年以降微減傾向がみられたが、男性では2009年以降ほぼ横ばいで、女性では2010年に入り微増傾向がみられる。尖圭コンジローマは男女共に2006年以降微減傾向がみられる。淋菌感染症は、男性では2003年以降減少傾向がみられたが2010年に入り微増傾向がみられ、女性では2004年以降微減傾向がみられたが2007年以降は横ばいで推移している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で減少であった。女性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で同値であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2010年9月)



◆薬剤耐性菌感染症について(10月8日集計分)

2010年9月の基幹定点総数: 467

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.13(前月:4.62、前年同月:3.99)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。9月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では上位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.61(前月:0.73、前年同月:0.70)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。9月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.12(前月:0.13、前年同月:0.09)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比べて多い傾向がある。9月は前月よりやや減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の61%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の54%を占める一方、70歳以上が全体の21%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の55%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男:女=1.5:1

PRSP感染症…男:女=1.3:1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男:女=2.9:1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は福島県(10.1)、栃木県(8.1)、沖縄県(8.1)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は福井県(2.7)、新潟県(2.2)、千葉県(2.1)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が55件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

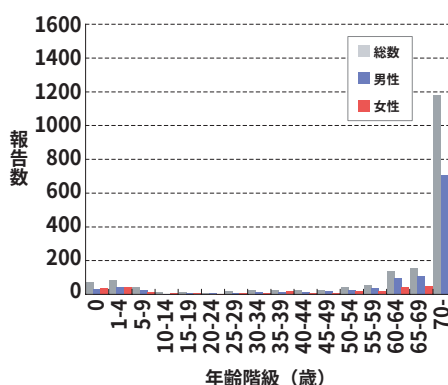


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

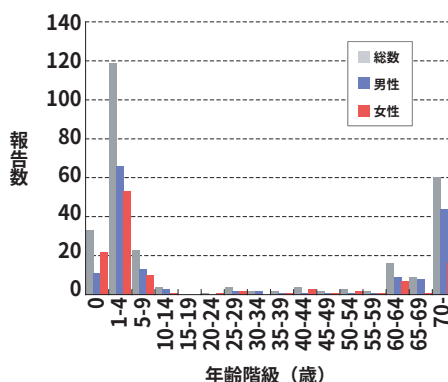
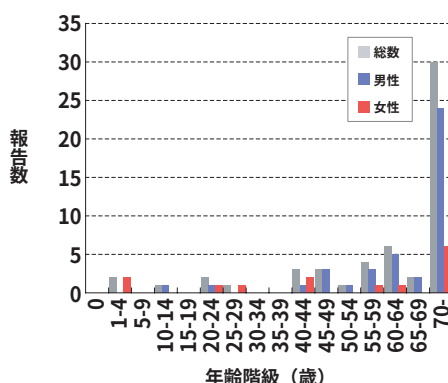


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





病原体情報

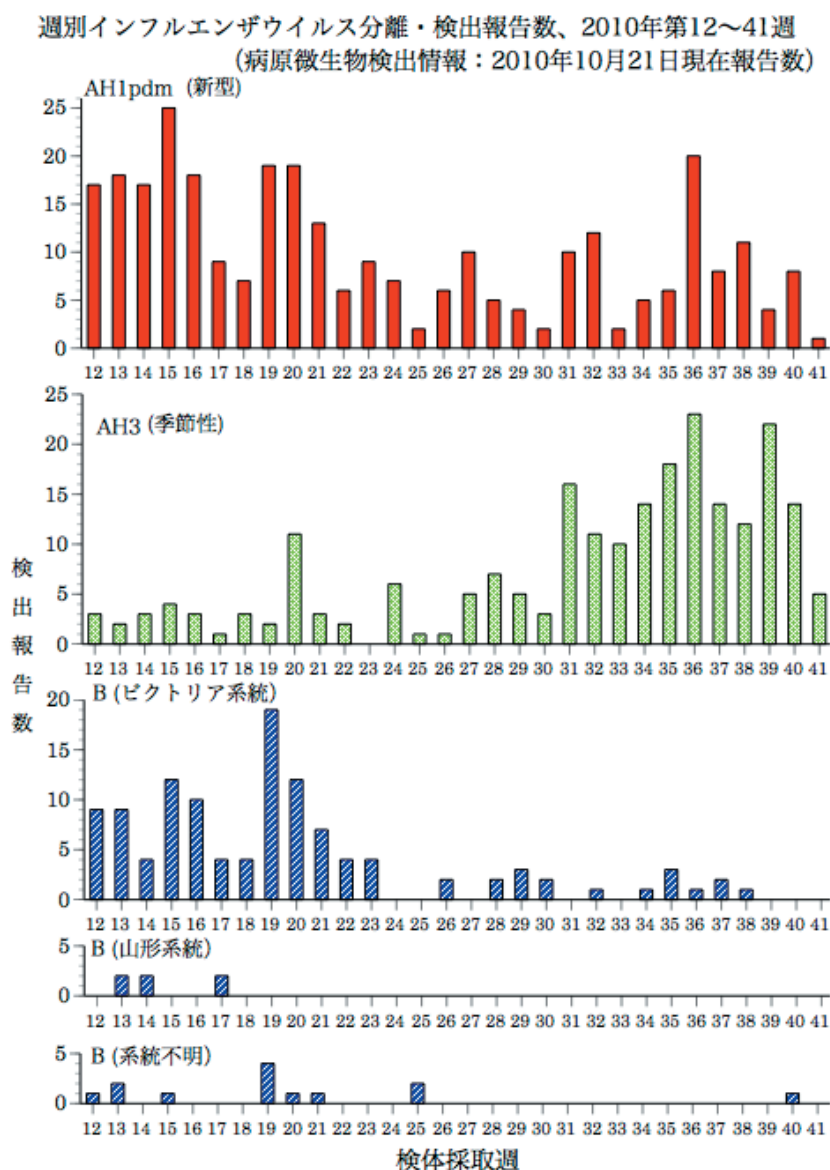
* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2010年10月21日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2010/11シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。第28週以降、AH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っている。



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

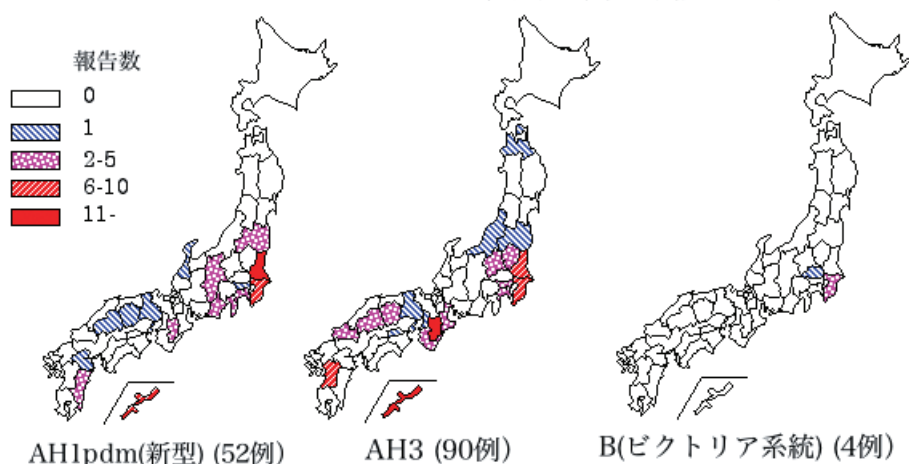
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

2010/11シーズンにはAH1pdmが15都県から52件、AH3亜型が20都府県から90件、B型はビクトリア系統株が2県から4件、系統不明株が東京都から1件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第36～41週

(病原微生物検出情報：2010年10月21日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

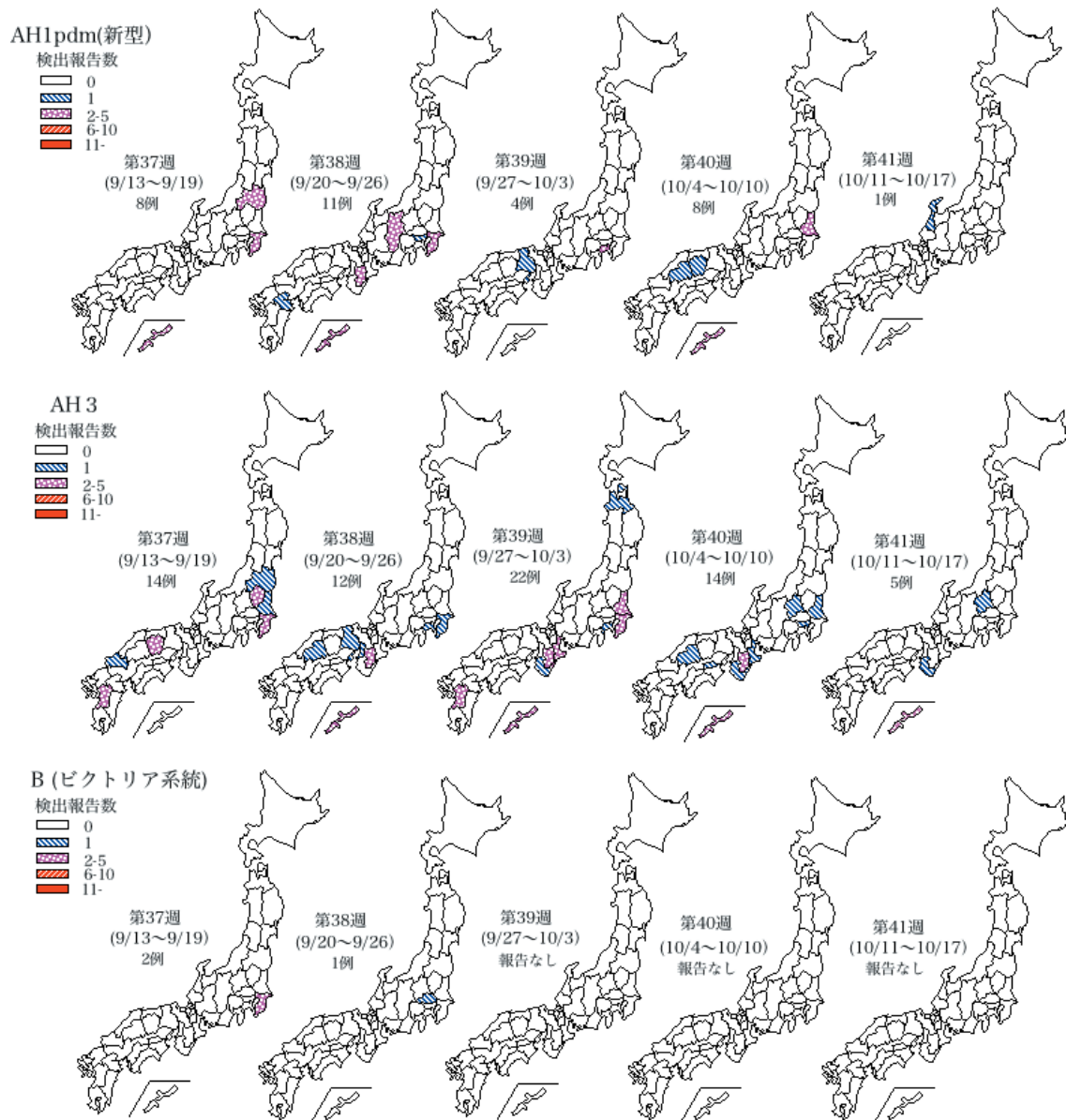
直近の2010年第37～41週の5週間ではAH1pdmが13都県から32件(沖縄県7件、福島県、茨城県、千葉県各4件、神奈川県3件、長野県、奈良県各2件、東京都、石川県、兵庫県、岡山県、広島県、大分県各1件)、AH3亜型が19都府県から67件(沖縄県12件、奈良県11件、熊本県7件、茨城県、千葉県各5件、三重県、岡山県各4件、栃木県、和歌山県各3件、群馬県、神奈川県、広島県各2件、青森県、福島県、東京都、大阪府、兵庫県、山口県、香川県各1件)、B型はビクトリア系統株が2県から3件(千葉県2件、埼玉県1件)、系統不明株が東京都から1件報告されている。AH1pdm(32件)は分離・検出例全体(103件)の31%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が10件(AH1pdm 2件、AH3亜型8件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第37～41週

(病原微生物検出情報: 2010年10月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



◆インフルエンザウイルスH1N1(2009)による急性脳症・ 脳炎-4 (2010年9月29日現在)

インフルエンザ脳症・脳炎(以下インフルエンザ脳症)は、2004年3月より、感染症法に基づく五類感染症の全数届出疾患である「急性脳炎」に含まれるものとして、診断したすべての医師に診断から7日以内に届け出ることが義務づけられている(急性脳炎の届出基準: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-03.html>)。インフルエンザ脳症の診断については、厚生労働科学研究「インフルエンザ脳症の発症因子の解明と治療及び予防方法の確立に関する研究(研究代表者: 森島恒雄)」班により診断基準が示されているところであるが、感染症法に基づく急性脳炎の届出はその届出基準に基づき行われている。

これまで、感染症週報(IDWR)上において、日本国内におけるインフルエンザウイルスH1N1(2009)〔以下H1N1(2009): 今回より、A(H1N1)pdmの表記をH1N1(2009)に変更〕によるインフルエンザ脳症に関する情報を迅速に明らかにすることを目的として、第1報～第3報で公開してきたが(2009年第41週 <http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/idwr09week41.html>、2009年第45週<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/idwr09week45.html>、2010年第3週<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/idwr10week03.html>)、いわゆる2009/10インフルエンザシーズンが2010年第35週で終了したことに伴い、今回は昨シーズンまでのまとめとして報告したい。内容には、感染症法に基づく届出内容のみでは得られない情報について、関係する公衆衛生機関(地方感染症情報センターや保健所等)および医療機関に対して再度情報提供を依頼して得られた結果についての報告も含まれている。H1N1(2009)によるインフルエンザ脳症の臨床的な重要性はもちろん、公衆衛生学的な重要性へご理解を頂き、多忙な日常業務のなかで情報提供および調査の円滑な遂行等にご協力いただいた方々にあらためて深謝する。

図1. インフルエンザウイルス型別インフルエンザ脳症報告数
及びインフルエンザ定点当たり報告数の推移(2007～2010年第35週)

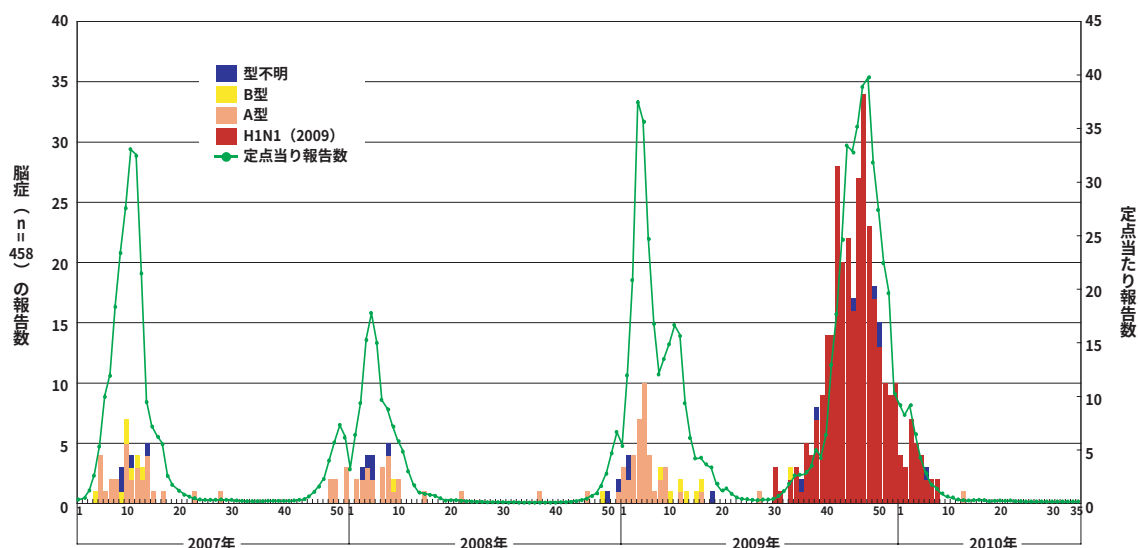


表1. 年別・インフルエンザウイルス型別インフルエンザ脳症報告数(2007～2010年第35週)

	2007年	2008年	2009年 第1～27週	2009年第28週～ 2010年第35週
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)
H1N1(2009) (n=321)				321 (97.3)
A型 (n=100)	36 (76.6)	24 (72.7)	39 (81.3)	1 (0.3)
B型 (n=16)	7 (14.9)	2 (6.1)	6 (12.5)	1 (0.3)
型不明 (n=21)	4 (8.5)	7 (21.2)	3 (6.3)	7 (2.1)
合計 (n=458)	47	33	48	330

2007年以降のインフルエンザの定点当たり報告数とインフルエンザ脳症の報告数の推移をみると、この両者の推移は例年概ね同様の傾向を示していることが分かる(図1)。年別のインフルエンザ脳症の総報告数およびインフルエンザウイルスの型別報告数は、表1のようになっており、A型によるものが大半を占め、特に2009年第28週以降は、H1N1(2009)によるインフルエンザ脳症が97%以上を占めているが、これはその年に流行の主流となる型の状況を反映していると思われる。

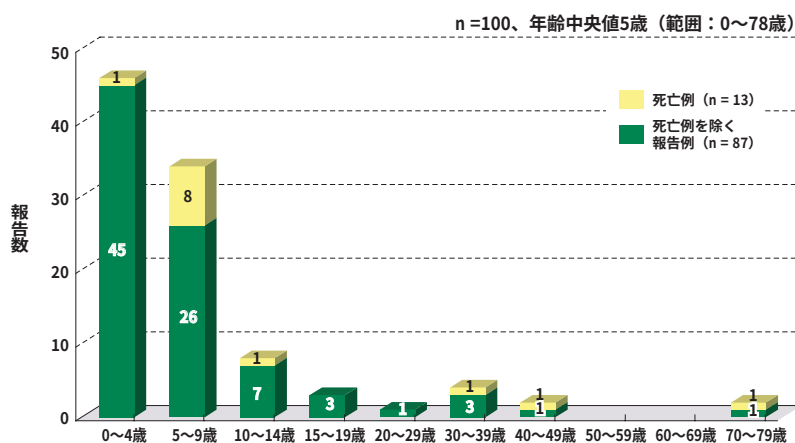
型が判明している症例について、型別に年齢群別報告数をまとめると(図2)、各型とも10歳未満の症例が多く割合を占めており、A型80%(n=80)、B型81%(n=13)、H1N1(2009)72%(n=231)であった。また、型別の死亡例の割合は、A型13%(n=13)、B型0%(n=0)、H1N1(2009)4%(n=12)であり、新型インフルエンザによる脳症では、従来の季節性インフルエンザと比較して死亡例が少なかったが、これには、新型インフルエンザに対して、医師をはじめ社会的な関心が高かったため軽症の患者もより受診する傾向にあった、さらに届出の頻度も増していた、H1N1(2009)ウイルスそのものの病原性によるものであった、などの原因が考えられるが、これらを明らかにするにはさらなる研究が必要である。

2007年、2008年、2009年第1～27週、2009年第28週～2010年第35週の各期間でインフルエンザ脳症の人口百万対発症者割合を年齢群別に求めると図3のようになり、2007年、2008年、2009年第1～27週の期間では、年齢群別の発症者割合は0～4歳で最も高く、以後低くなるという、同様の傾向を示していた。一方で、新型インフルエンザによる脳症が主体であった2009年第28週以降の期間では、それ以前の期間に比べ、全ての年齢群、特に29歳以下の年齢群で高い発症者割合を示しているだけでなく、5～9歳の年齢群で最も顕著に発症者割合が高いことが特徴的である。これは、これまでも報告したように(注目すべき感染症「インフルエンザ」2010年第10号 <http://idsc.nih.gov.jp/idwr/douko/2010d/10douko.html#chumoku1>)、新型インフルエンザの患者が5～9歳の年齢群で最も多かったことによるとと思われる。

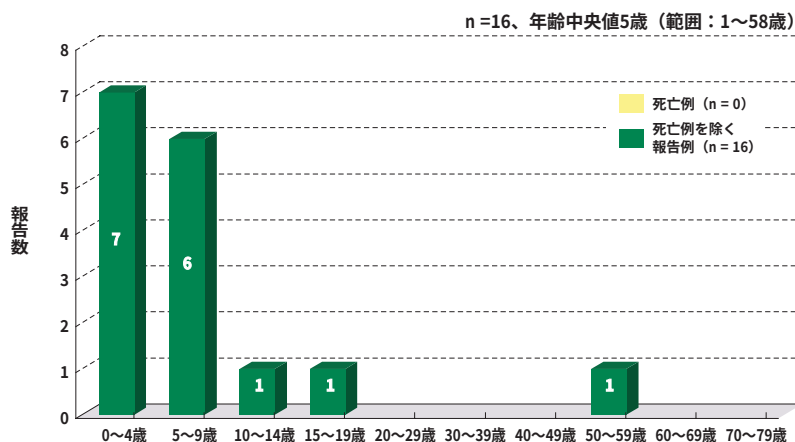
感染症法に基づく感染症発生動向調査における急性脳炎(脳症)の届出においては、意識障害の持続時間などの臨床経過や治療内容の情報を求めているものではない。しかし、新型インフルエンザの重要な臨床像のひとつである脳症について、それらの情報を明らかにすることは、現在臨床の場で治療にあたる医療従事者のみならず、多くの国民や保健行政担当者にとっても重要であると思われる。そのため、国立感染症研究所感染症情報センターでは、2009年第28週から2010年第13週までの間にA型インフルエンザウイルス[H1N1(2009)を含む]による脳症として届出のあった症例について、各都道府県を通じて基礎疾患の有無、臨床経過等の詳細につ

図2. インフルエンザウイルス型別・年齢群別インフルエンザ脳症報告数
(2007～2010年第35週)

1. A型インフルエンザ



2. B型インフルエンザ



3. H1N1 (2009)

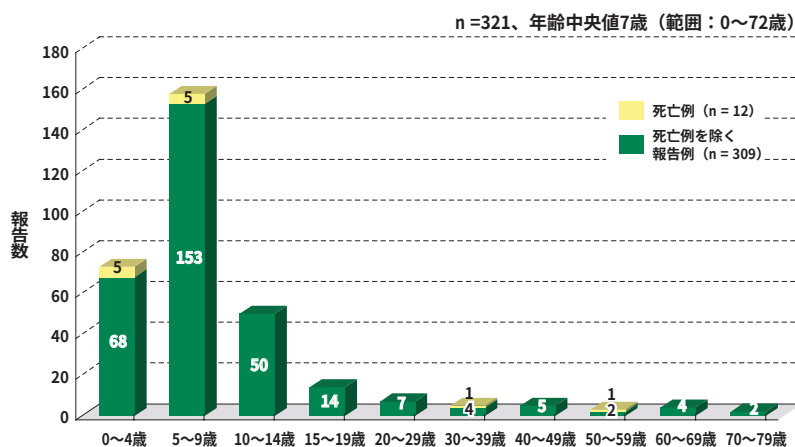
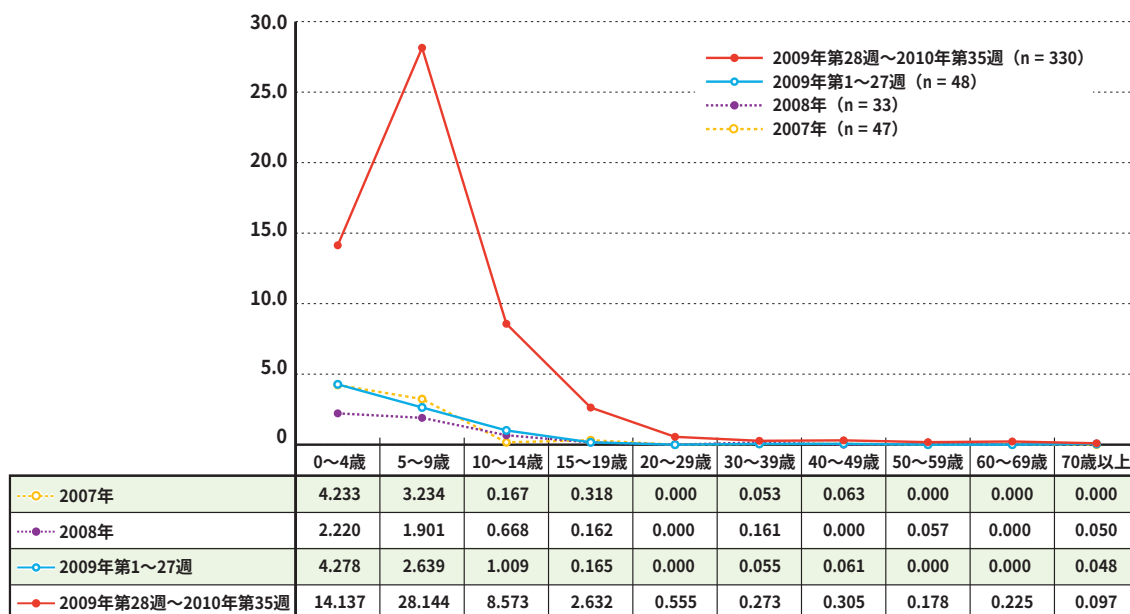


図3. インフルエンザ脳症の年別・年齢群別人口百万対発症割合(2007～2010年第35週)



いて追加調査を行った。2010年6月30日までに239例についての回答が得られたが、そのうち、RT-PCR法によってH1N1(2009)感染が確認された220例の急性脳症の症例についての調査結果を記述する(表2、表3)。

【症例の背景】

220例の年齢分布は0～70歳(中央値7歳)であり、男性136例(62%)、女性84例(38%)である。102例(47%)に基礎疾患や既往歴を認め、その内訳は熱性けいれん46例(45%)、気管支喘息29例(28%)などであった。気管支喘息29例のうち現在治療薬の投与が行われているのは8例(28%)であり、そのうちテオフィリン製剤が投与されていたのは1例のみであった。

2008/09シーズンの季節性インフルエンザワクチン接種に関する情報が得られた120例のうち、接種なしが97例(81%)、1回接種後が14例(12%)、2回接種後が9例(8%)であった。新型インフルエンザワクチン接種に関する情報が得られた125例のうち、接種なしが116例(93%)、1回接種後が7例(6%)、2回接種後が2例(2%)であった。

【症状】

全例に意識障害を認めた。発熱から意識障害出現までの期間は0日(同日)が63例(29%)、1日が113例(51%)、2日が22例(10%)、3日が4例(2%)、4日が5例(2%)であったが、5日以降との回答も9例(4%)認めた(中央値1日)。3例(1%)では発熱と意識障害の時間関係が不明であり、1例(0.5%)は発熱の1日前に意識障害をきたしていた。

意識障害の程度は218例で判定可能であり、Japan Coma Scale(JCS)20以上が139例(64%)、JCS10が29例(13%)、JCS10未満が50例(23%)であった。意識障害の持続時間が記載されていた213例中では、48時間以上が72例(34%)、24～48時間が36例(17%)、12～24時間が53例(25%)、12時間未満が52例(24%)であった。また、意識障害の程度と持続時間が共に記載されている211例をみると、JCS10未満では意識障害の持続時間が12時間未満の症例が33%(16例)を占めるのに対して、JCS20以上の症例では、その持続時間が48時間以上の症例が40%(54例)を占めていた(表4)。

表2. インフルエンザウイルスH1N1(2009)による脳症220例の臨床像
(背景、症状、検査所見)

背景	
年齢(中央値)	0～70歳(7歳)
性別	男性136(62%)、女性84(38%)
基礎疾患・既往歴あり	102/219(47%)(熱性けいれん46、気管支喘息29)
季節性インフルエンザワクチン接種(回数)	0回97/120(81%)、1回14/120(12%)、 2回9/120(8%)
新型インフルエンザワクチン接種	0回116/125(93%)、1回7/125(6%)、 2回2/125(2%)
症状	
意識障害	220/220(100%)
発熱から意識障害までの期間(中央値)	-1～10日(1日)
けいれん	116/218(53%)
異常行動・言動	138/218(63%)
検査所見	
脳波検査で所見あり	131/179(73%)
頭部CT検査で所見あり	71/193(37%)
頭部MRI検査で所見あり	63/174(36%)

※表中の分母は当該項目に関する回答のあったものとした。

表3. インフルエンザウイルスH1N1(2009)による脳症220例の臨床像
(治療、合併症、転帰)

治療	
抗インフルエンザ薬の使用	218/220(99%)
投与された抗インフルエンザ薬	オセルタミビル150/218(69%)、 ザナミビル31/218(14%)、両者の併用37/218(17%)
発熱から投与開始までの期間(中央値)	-1～6日(1日)
意識障害発症日と投与開始日の関係	意識障害出現の前日までに投与開始48/207(23%)、 同日に投与開始133/207(64%)、翌日以降に投与開始26/207(13%)
解熱剤の使用	118/216(55%)
ステロイドパルス療法	183/220(83%)
γグロブリン療法	86/220(39%)
脳低体温療法	21/220(10%)
アンチトロンビンIII大量療法	7/220(3%)
血漿交換	4/219(2%)
シクロスポリン療法	2/220(1%)
人工呼吸器の使用	54/220(25%)
合併症、転帰	
脳症以外の合併症あり	62/217(29%)
うち肺炎	36/62(58%)
転帰	死亡13/219(6%)、後遺症あり27/219(12%)、 治癒・軽快179/219(82%)
入院日数(死亡例を除き情報の得られた189例)(中央値)	2～134日(9日)

※表中の分母は当該項目に関する回答のあったものとした。

**表4. インフルエンザウイルスH1N1(2009)による脳症の
意識障害の持続時間と障害の程度 (n =211)**

意識障害の持続時間	意識障害の程度			合計
	JCS10未満 n (%)	JCS10 n (%)	JCS20以上 n (%)	
12時間未満	16 (33)	8 (29)	28 (21)	52
12～24時間	11 (22)	10 (36)	31 (23)	52
24～48時間	12 (24)	3 (11)	21 (16)	36
48時間以上	10 (20)	7 (25)	54 (40)	71
合計	49	28	134	211

けいれんは218例中116例(53%、年齢0～40歳、中央値6歳)に認められ、うち50例はけいれん重積を認めた。異常行動や異常言動は218例中138例(63%、年齢1～70歳、中央値8歳)に認められた。

【検査】

脳症に関する検査として脳波検査が施行されていたのは179例で、うち131例(73%)で高振幅徐波などの所見を認めていた。頭部CT検査または頭部MRI検査が施行されていた218例のうち、いずれかの検査で何らかの所見を認めたのは115例(53%)であった。頭部CT検査では脳浮腫を認めた症例が多く、予後不良例では視床や脳幹に低吸収域を認めた症例もあった。頭部MRIではT2強調画像や拡散強調画像で脳梁膨大部などに高信号領域を認めたとの回答が複数例あった。脳波検査と頭部画像検査(CTまたはMRI)が施行された179例のうち、いずれにも異常所見を認めなかった症例は26例(15%)であった。髄液検査は147例で施行されたとの記載があり、うち22例(15%)で異常所見(髄液中の細胞数増多、糖低下、蛋白上昇など)ありと報告された。1例で髄液RT-PCR検査でH1N1(2009)が検出されていた(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/359/kj3591.html>)。

【治療】

218例(99%)に対して抗インフルエンザウイルス薬が投与されており、その内訳はオセルタミビル150例(69%)、ザナミビル31例(14%)で、37例(17%)ではこの2剤が短期間もしくは全期間で併用されていた。発熱から抗インフルエンザウイルス薬投与までの期間が判明した209例の内訳は-1日(前日)が1例(0.5%)、0日(同日)が76例(36%)、1日が106例(51%)、2日が20例(10%)、3日以降が6例(3%)であった(中央値1日)。意識障害から抗インフルエンザ薬投与までの期間が判明した207例のうち、意識障害が出現する前日までに抗インフルエンザウイルス薬の投与が開始されていたのは48例(23%)、意識障害が出現した日に投与が開始されたのは133例(64%)、意識障害出現日以降に投与が開始されたのは26例(13%)であった。意識障害出現日に投与が開始された133例のうち、意識障害との前後関係を確認し得た66例では、意識障害出現前に投与が開始されていたのは26例(39%)、意識障害出現後の投与開始は40例(61%)であった。さらに、薬剤別にみると、オセルタミビル投与例(150例)では意識障害出現と投与開始日の関連が判明した142例のうち、意識障害の前日までの投与開始が21例(15%)、意識障害出現当日の投与開始が97例(68%)、翌日以降の投与開始が24例(17%)であった。ザナミビル投与例(31例)では意識障害出現と投与開始日の関連が判明した29例のうち、意識障害出現の前日までの投与開始

が13例(45%)、当日の投与開始が16例(55%)であった。両剤が投与されていた37例のうち、オセルタミビルが先に開始されたのは6例(16%)、ザナミビルが先に開始されたのは15例(41%)、どちらが先に開始されたか不明(もしくは同時に開始)であったのは16例(43%)であった。解熱剤は記載のあった216例中118例(55%)で使用されていた。そのうち111例(94%)に対してアセトアミノフェンが投与され、イブプロフェン2例(2%)、スルピリン1例(1%)、不明4例(3%)であった。

インフルエンザ脳症に対する治療としてステロイドパルス療法が183例(83%)と多くの症例で行われており、他に γ グロブリン療法(86例、39%)、脳低体温療法(21例、10%)などが行われていた。32例(15%)ではこれらのいずれも行われていなかった。人工呼吸器は54例(25%)で使用されていた。

【合併症、転帰】

合併症についての回答が得られた217例中62例(29%)において脳症以外の合併症が認められていた。その内訳は肺炎36例(58%)、気管支炎5例(8%)、気管支喘息発作5例(8%)、多臓器不全4例(6%)などとなっていた。

転帰についての回答が得られた219例のうち、死亡13例(6%)、後遺症ありが27例(12%)、治癒・軽快が179例(82%)となっていた。

入院日数についての情報が得られた189例(死亡例は除く)の入院日数は2～134日(中央値9日)であった。後遺症をきたした27例のうち26例(96%)において精神神経障害を認めたが、18例(67%)では身体障害(運動麻痺、失調など)が認められた。死亡例13例(1～56歳、中央値5歳)の発熱から意識障害出現までの日数は0～3日(中央値1日)、発熱から死亡までの日数は1～47日(中央値3日)であった。

以上のように、多くの症例ではインフルエンザ発症後比較的早期に脳症の症状が発現しており、抗インフルエンザウイルス薬やステロイドパルス療法を中心とした治療が行われて82%が軽快しているものの、中には後遺症を残す症例や死亡に至る症例も認められた。2010/11シーズンにおいても、インフルエンザ脳症に対して注意深く対応していく必要がある。



感染症の話

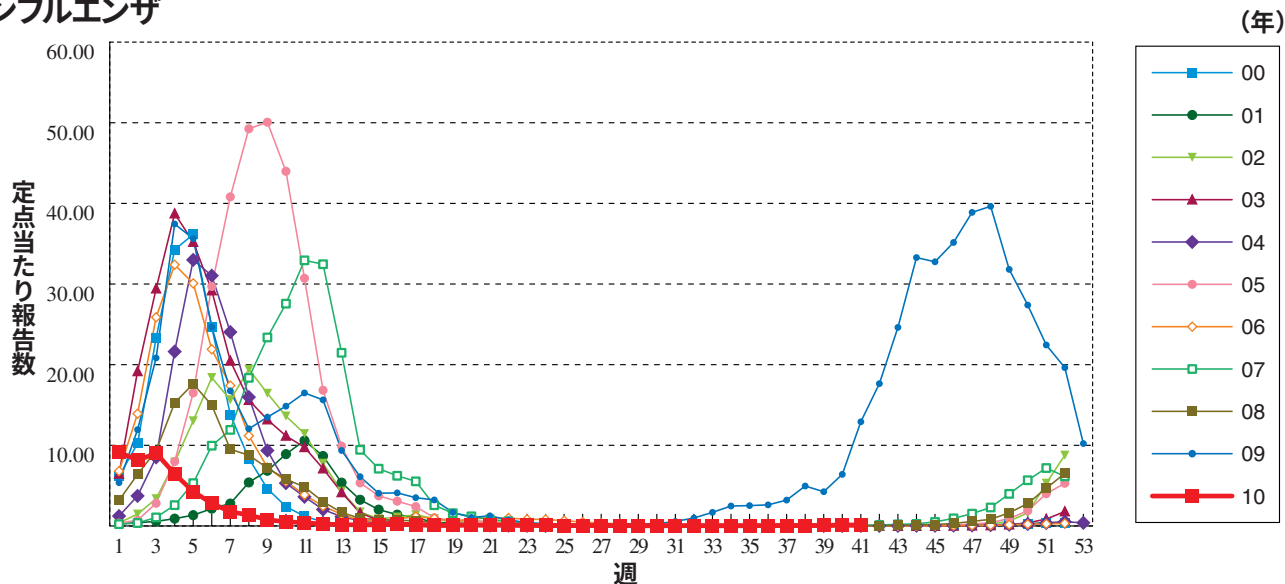
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

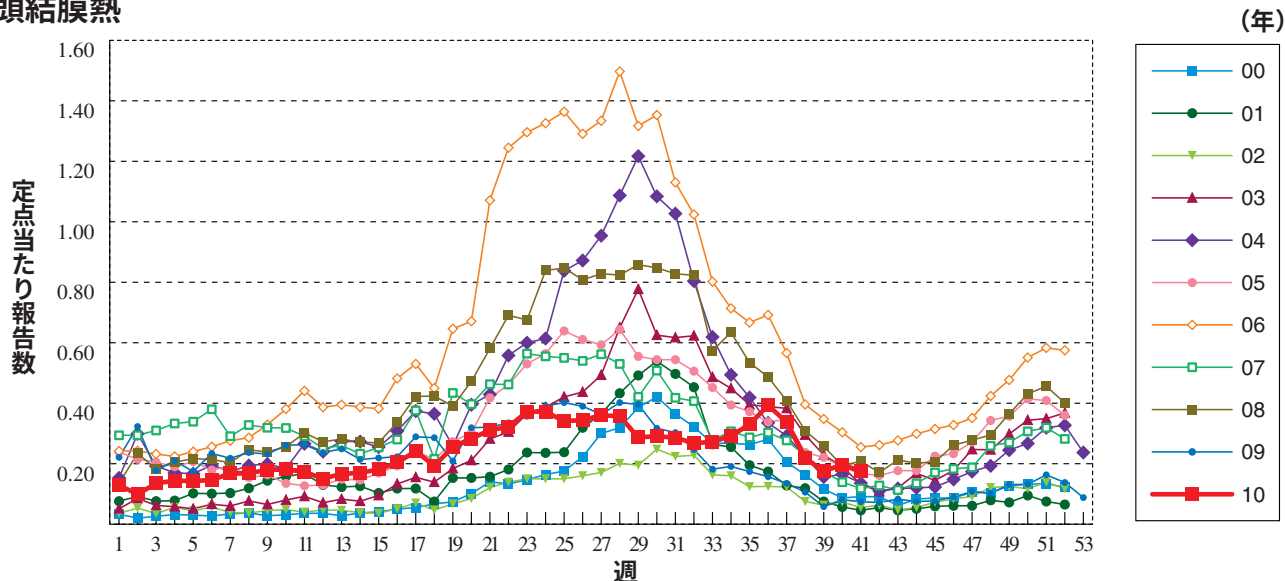


グラフ総覧(41週)

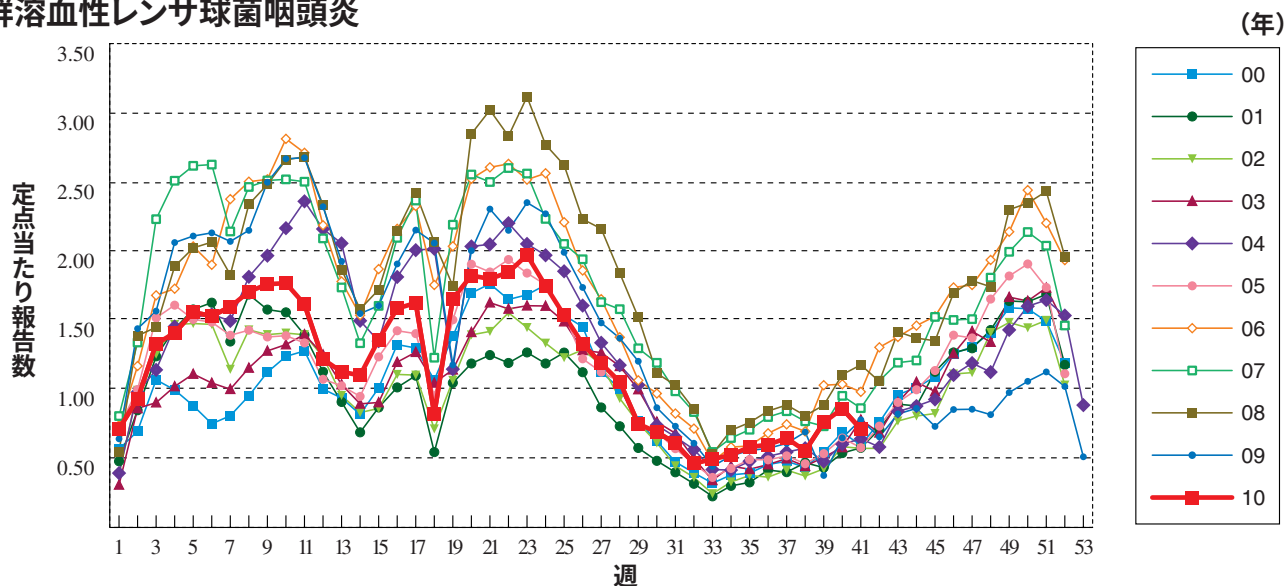
インフルエンザ



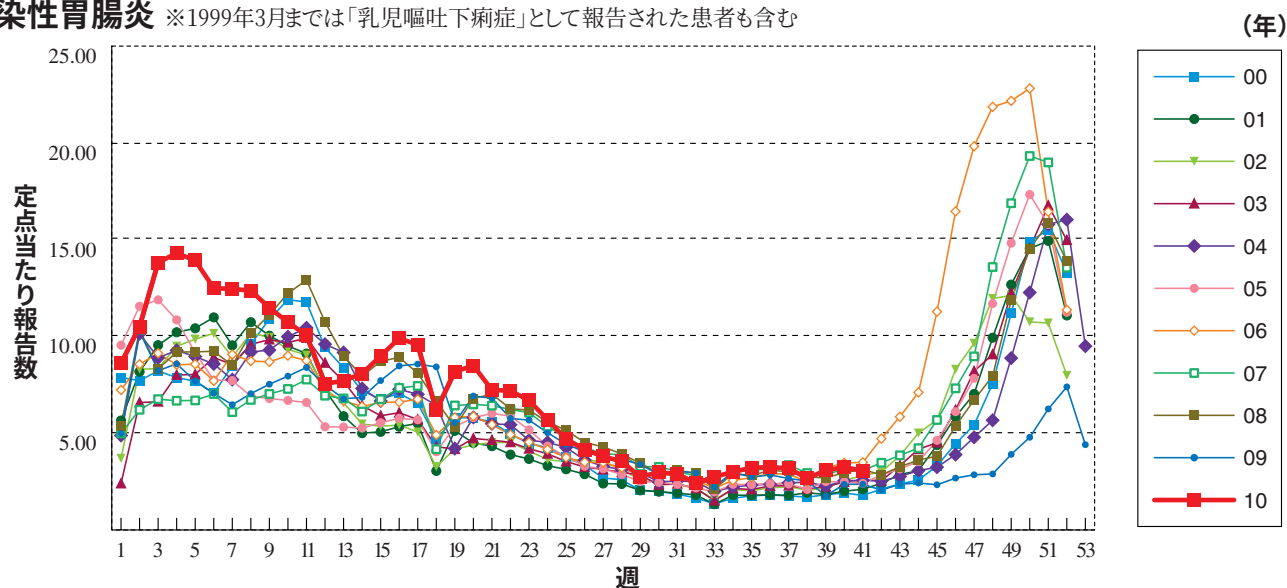
咽頭結膜熱



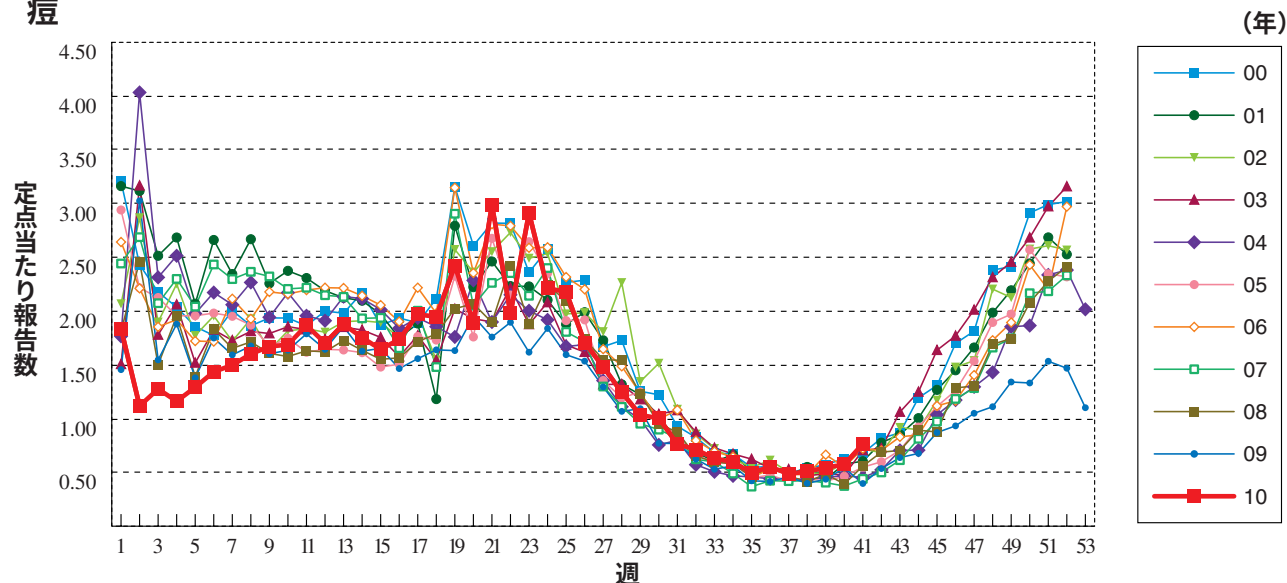
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



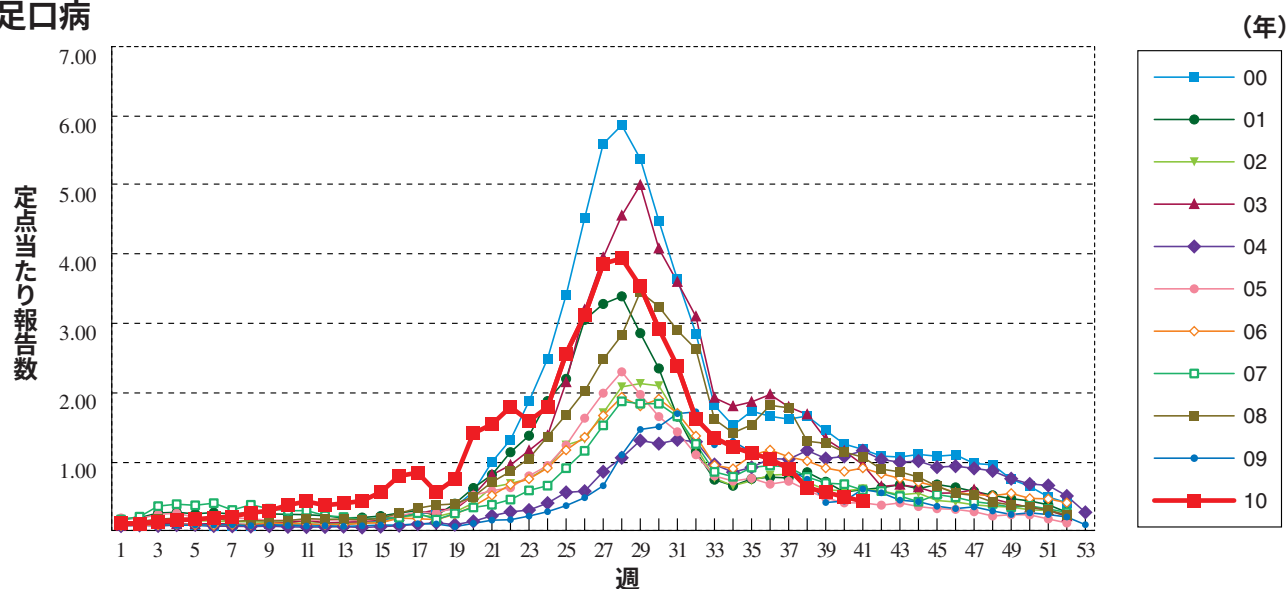
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



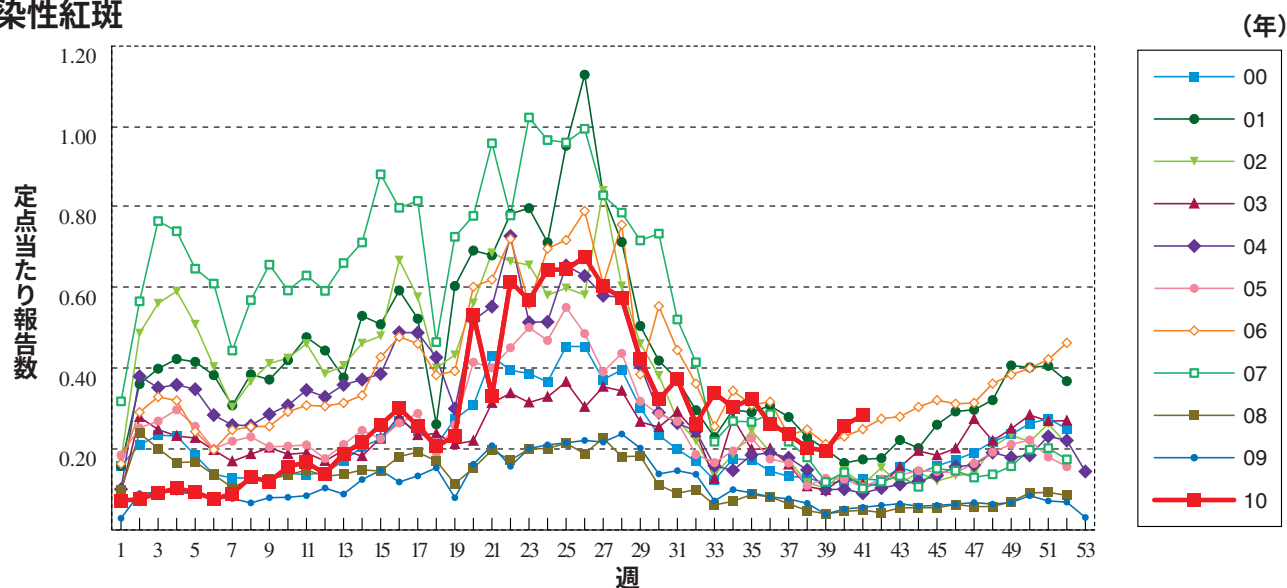
水痘



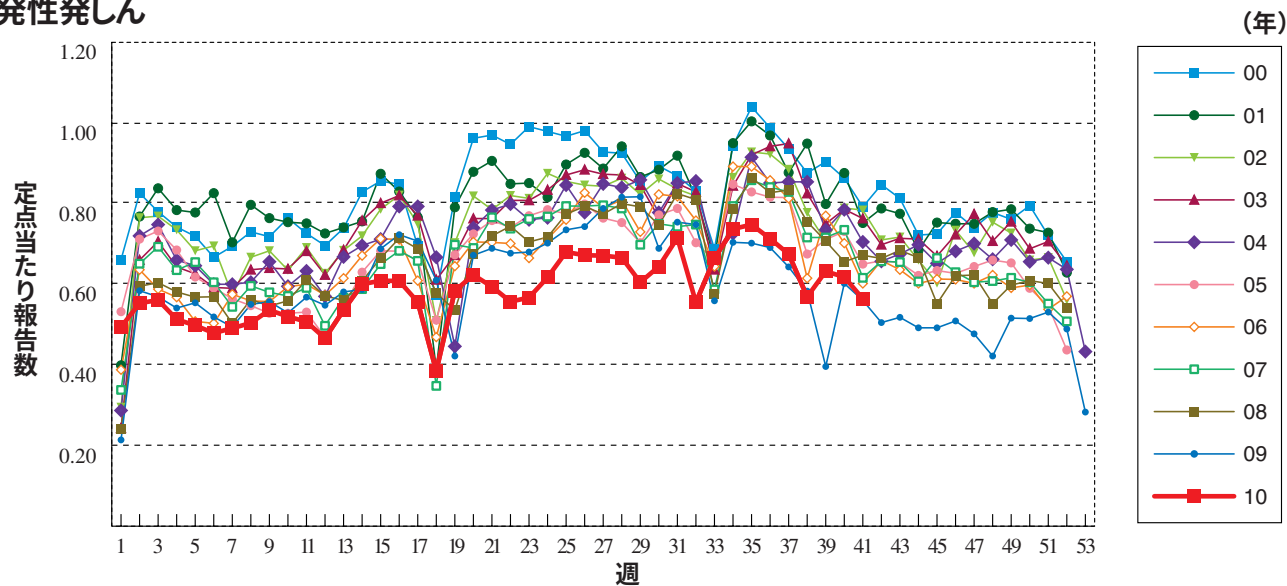
手足口病



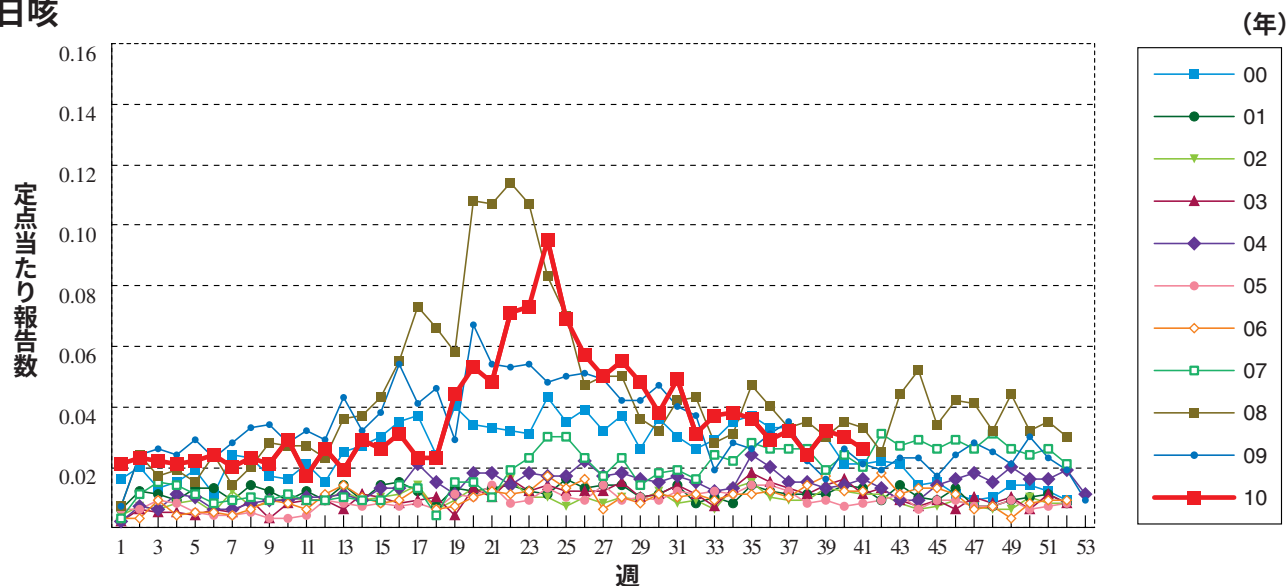
伝染性紅斑



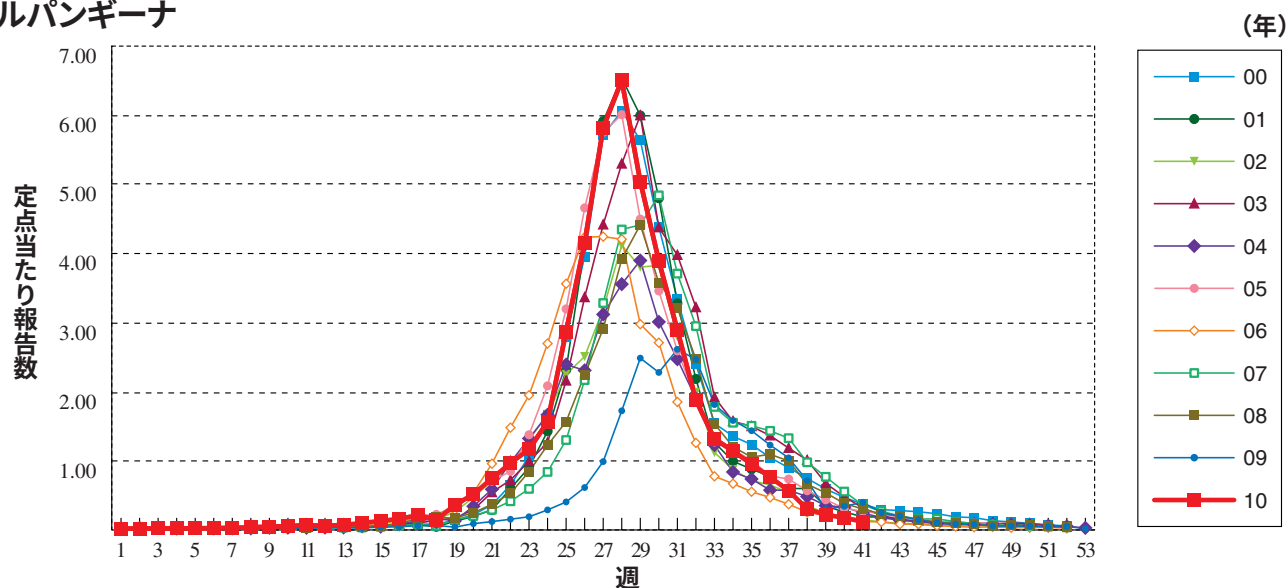
突発性発しん



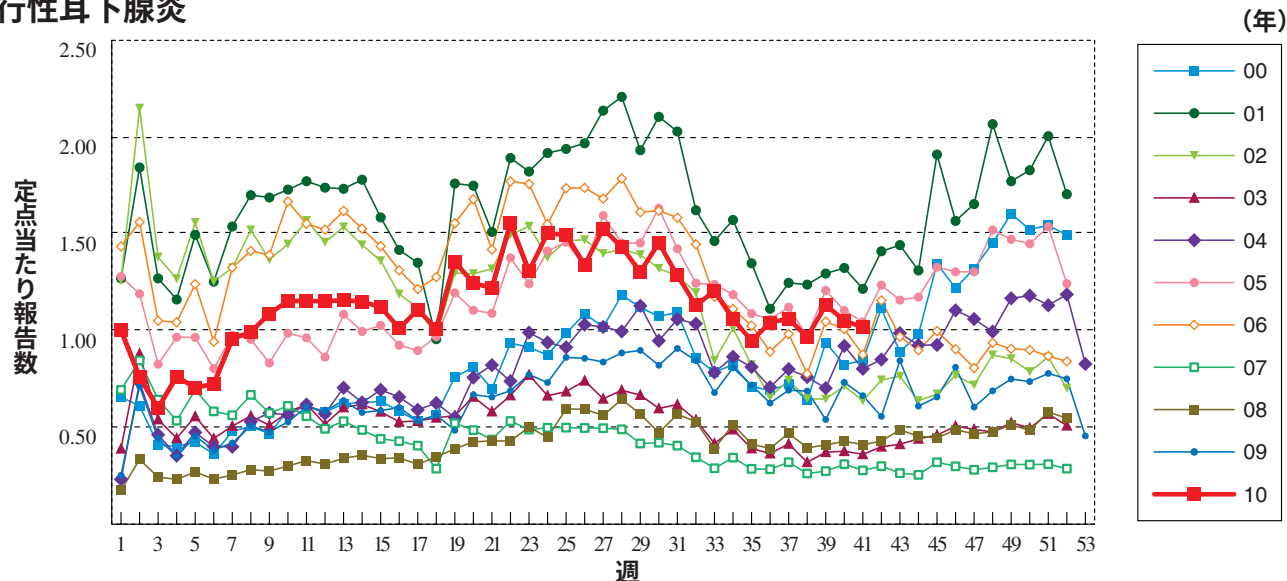
百日咳



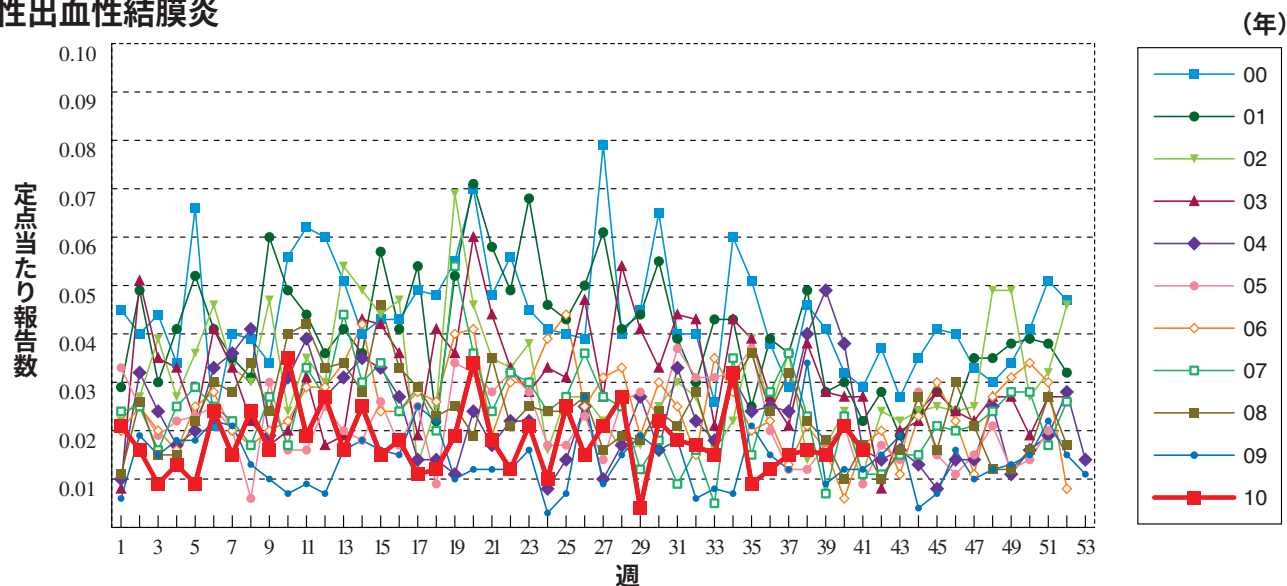
ヘルパンギーナ



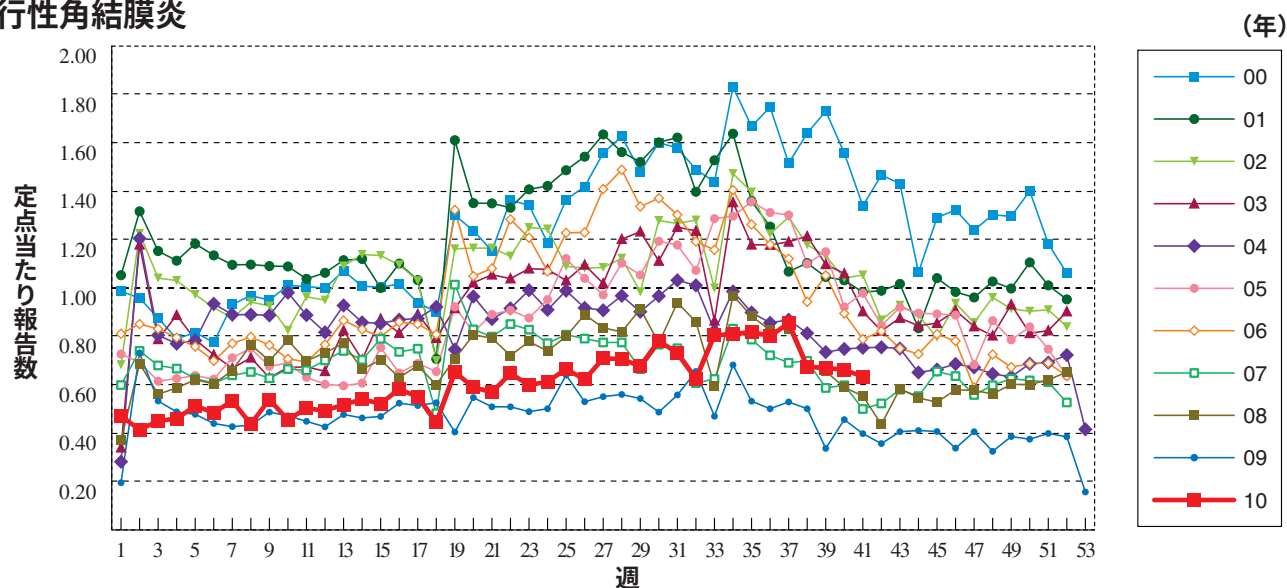
流行性耳下腺炎



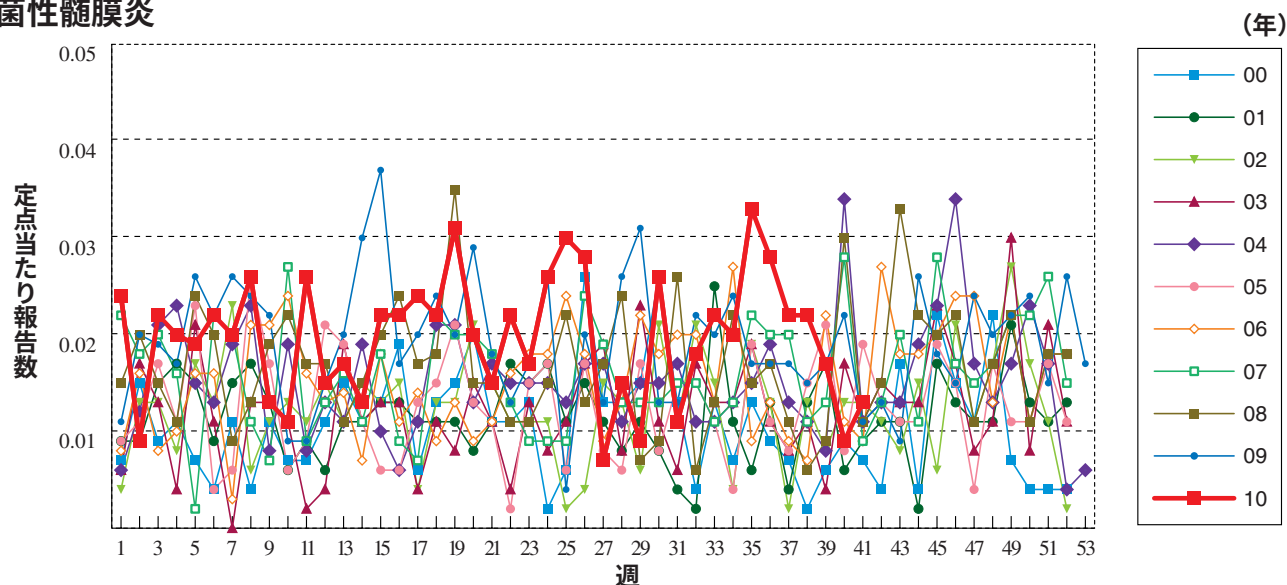
急性出血性結膜炎



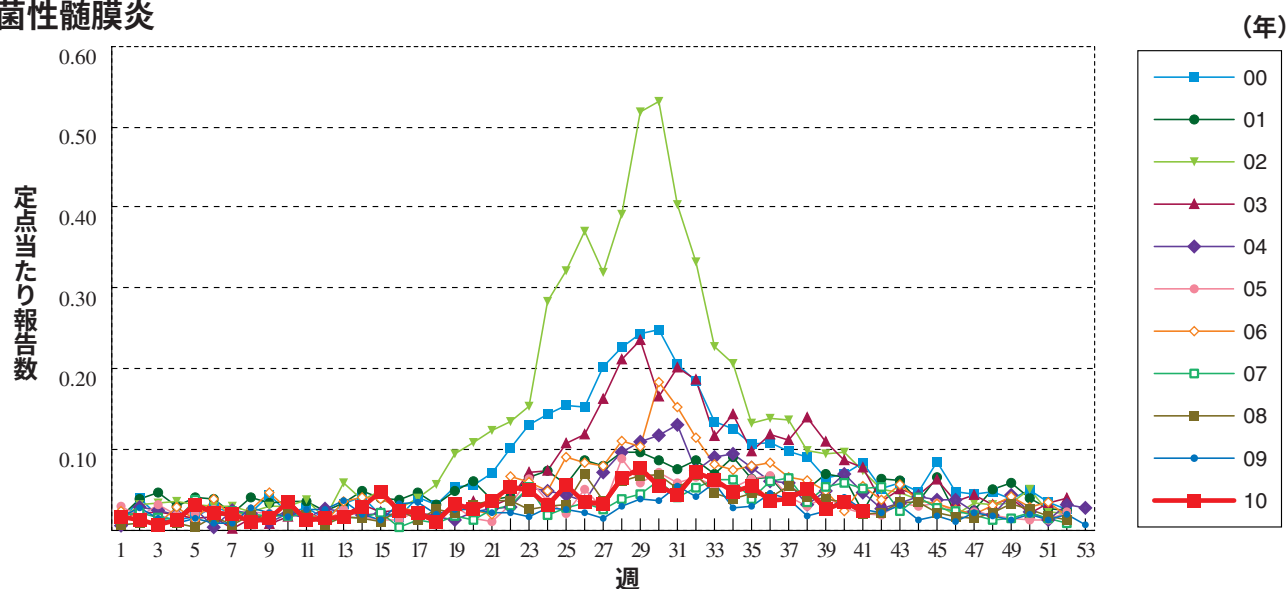
流行性角結膜炎



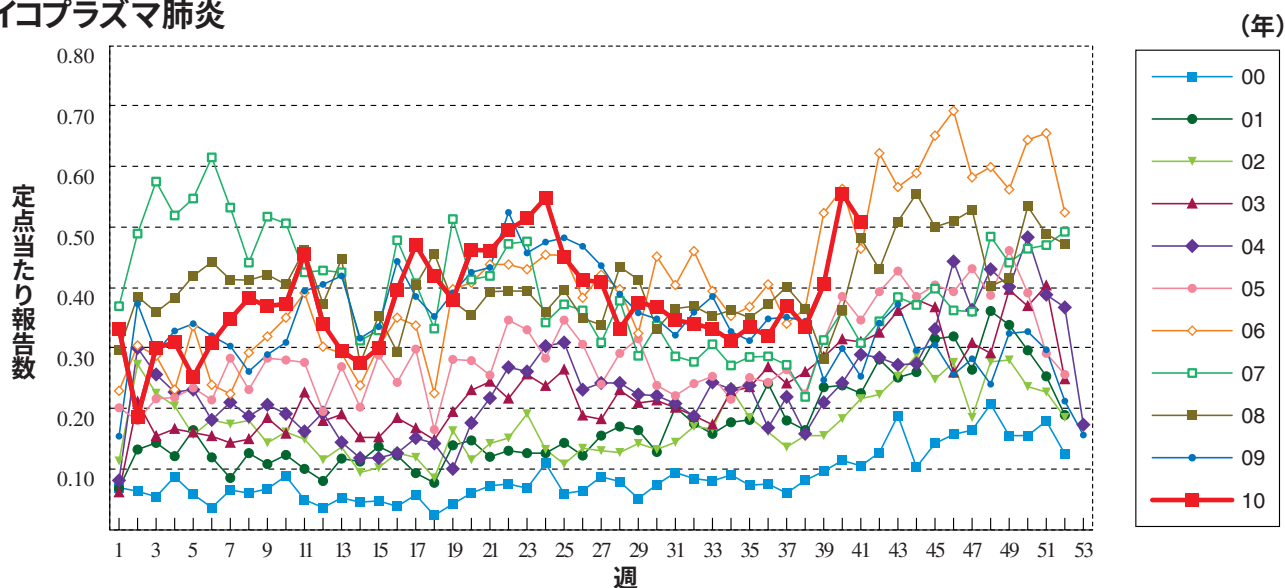
細菌性髄膜炎



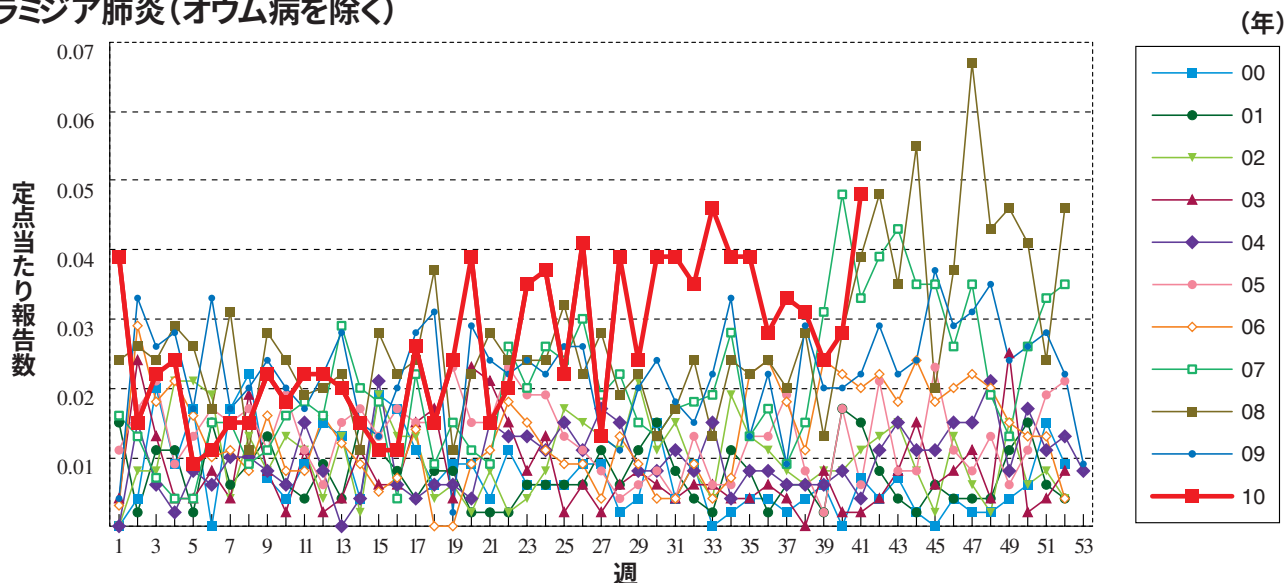
無菌性髄膜炎



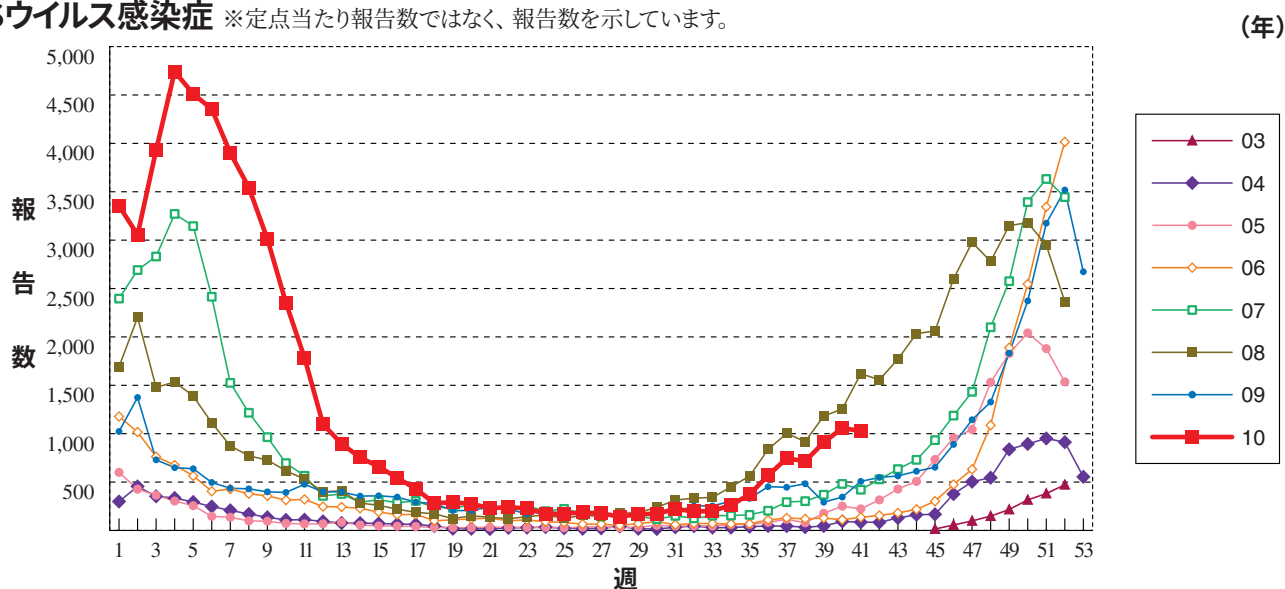
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



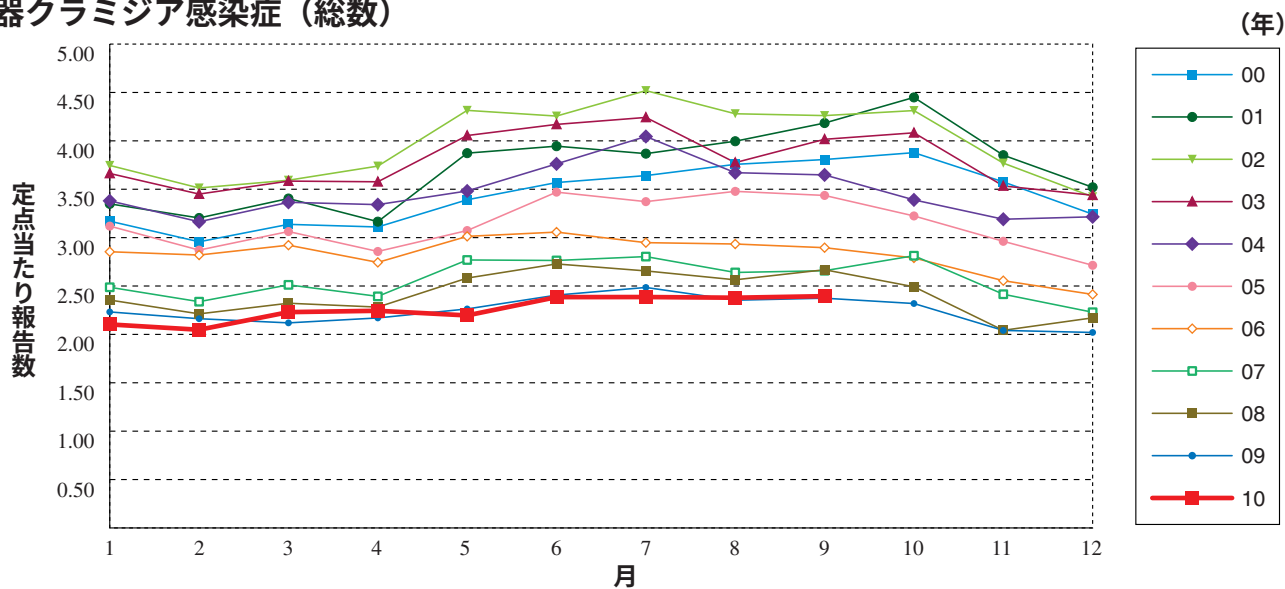
RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



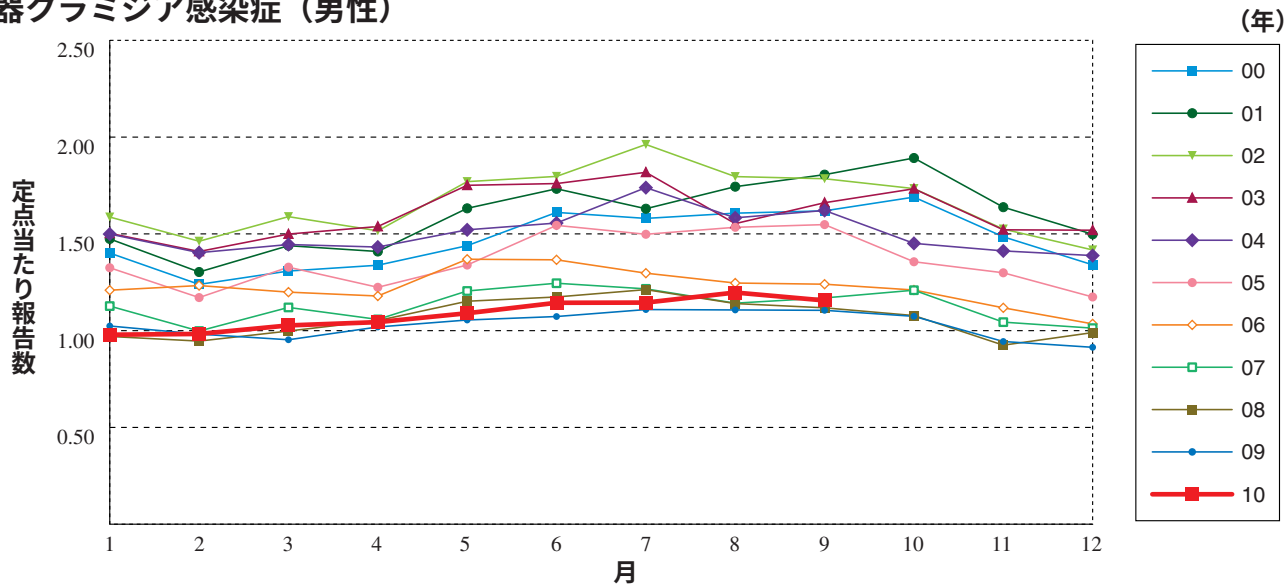


グラフ総覧(9月)

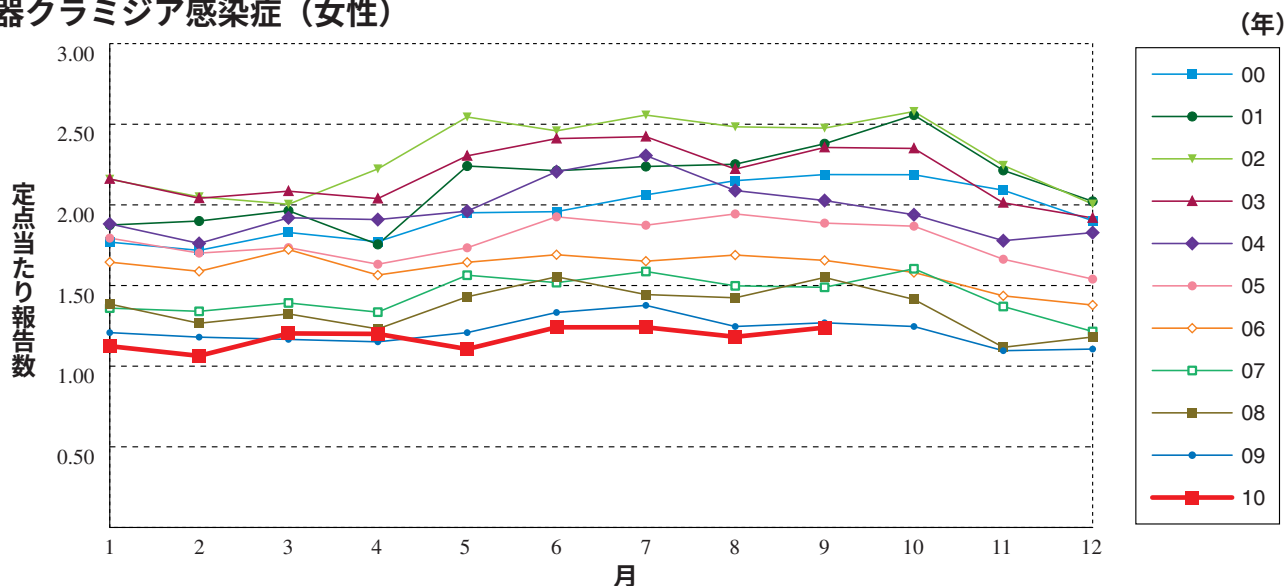
性器クラミジア感染症(総数)



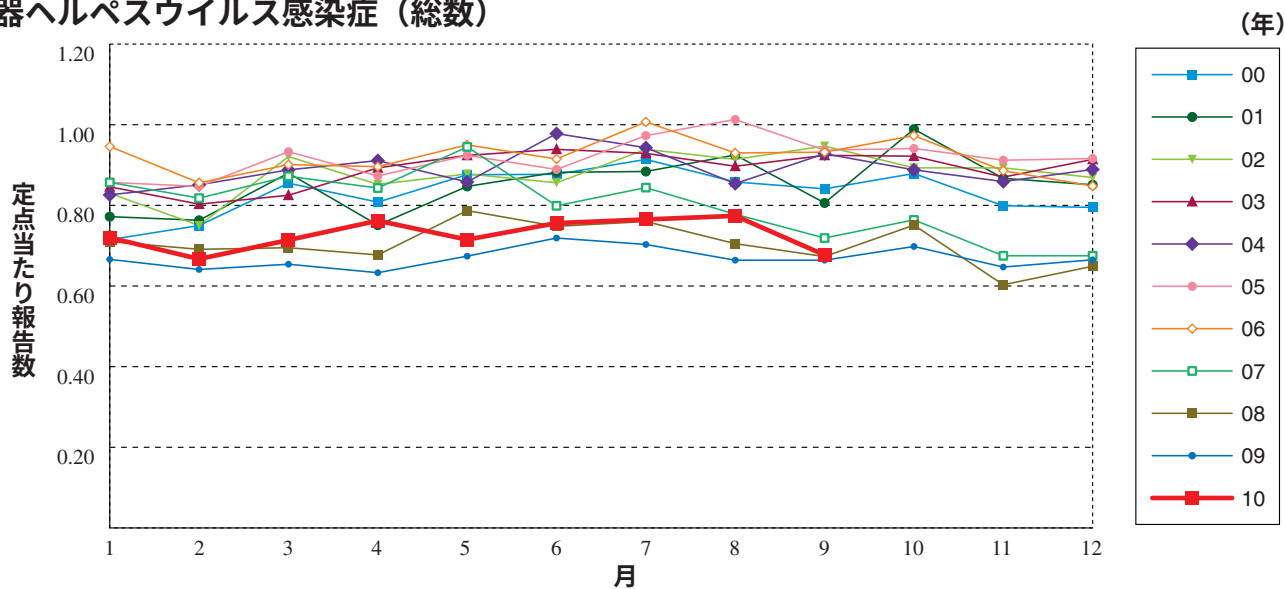
性器クラミジア感染症(男性)



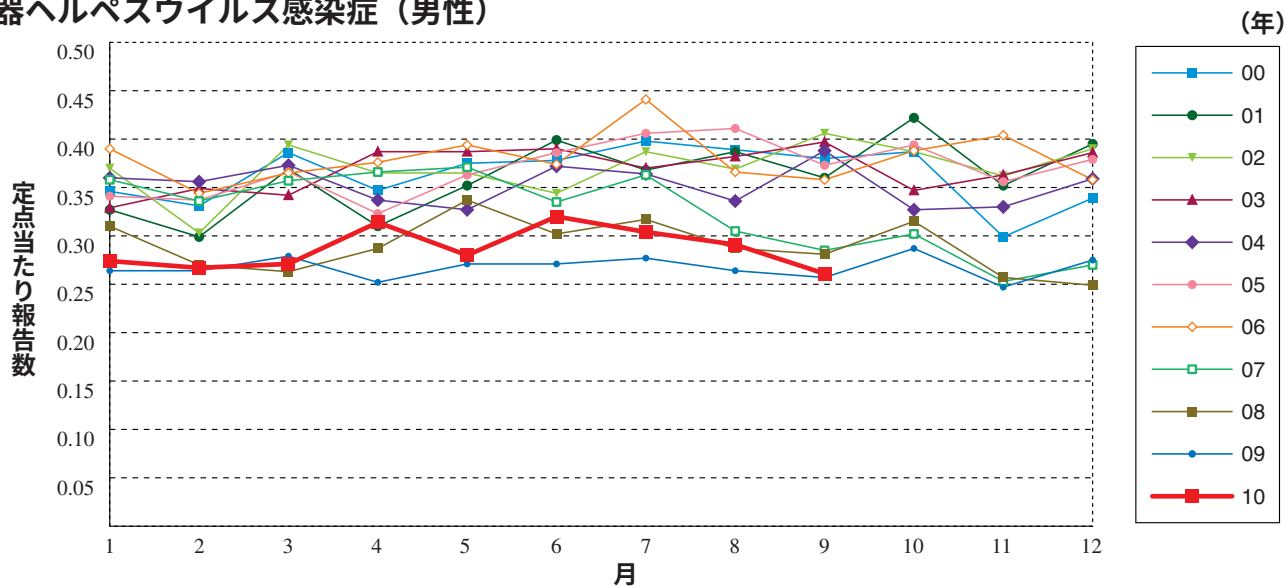
性器クラミジア感染症(女性)



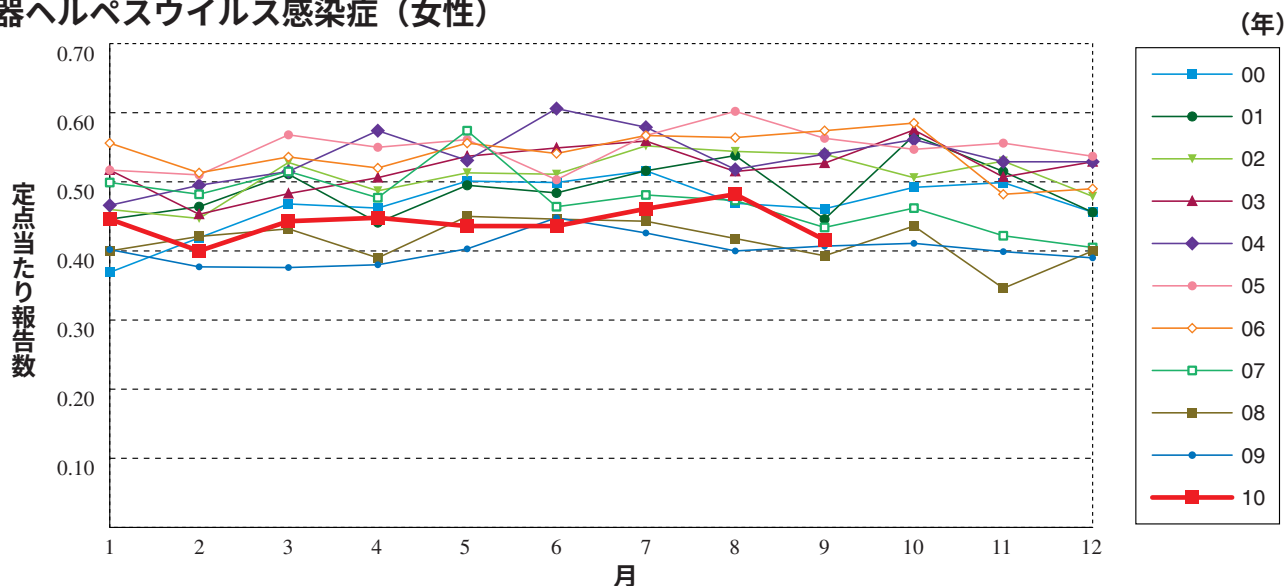
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



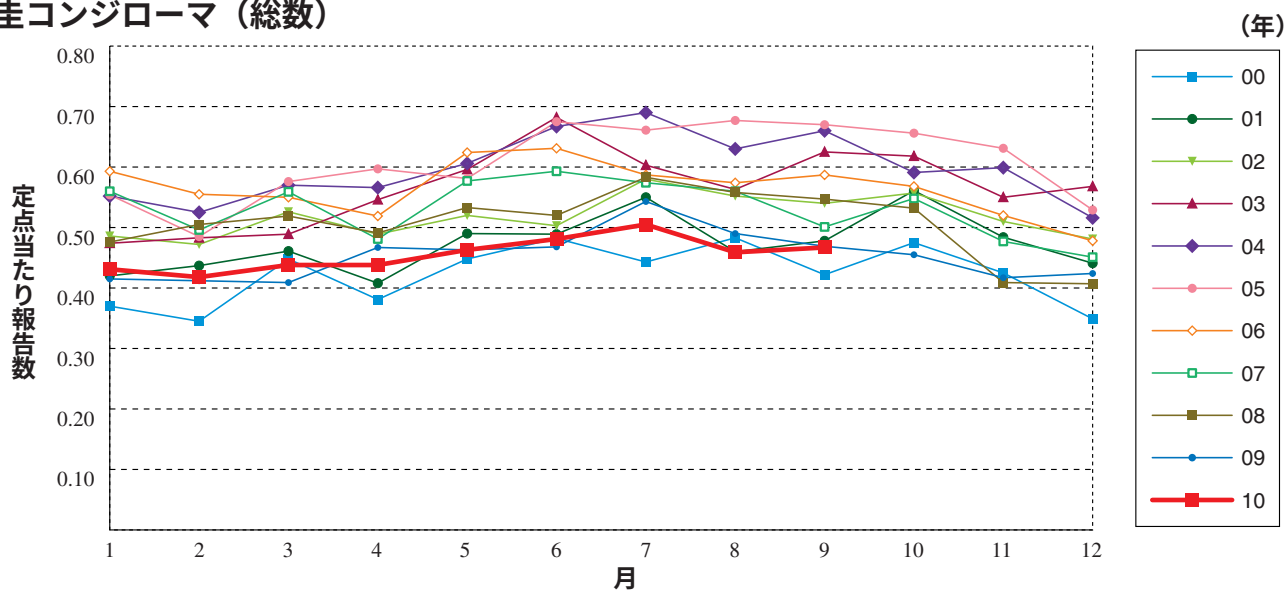
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



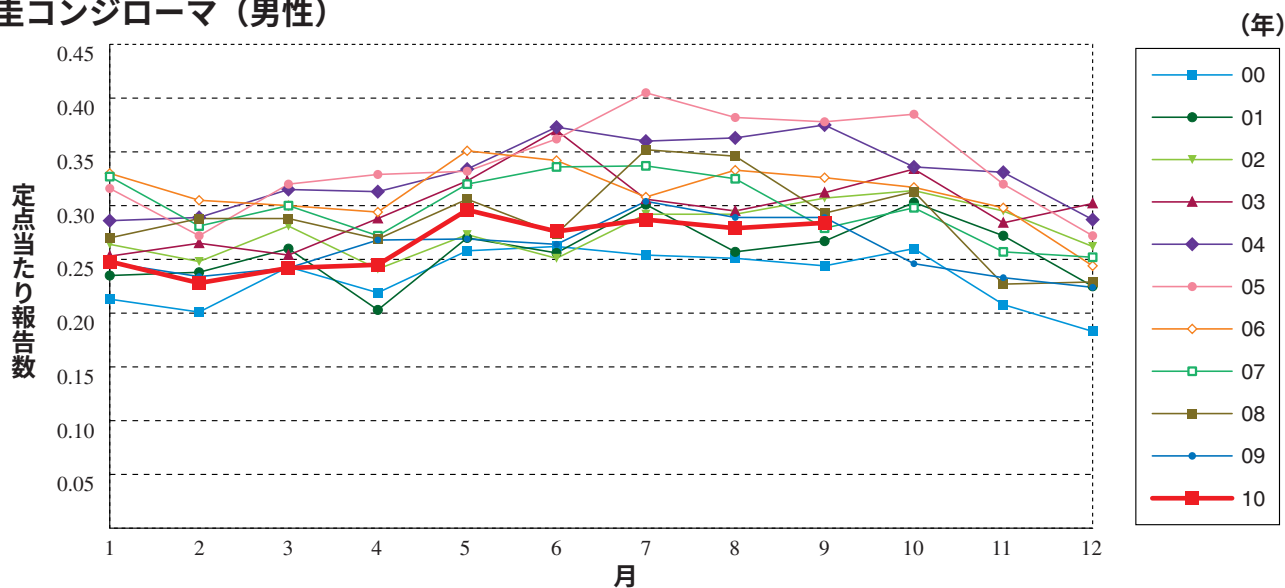
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



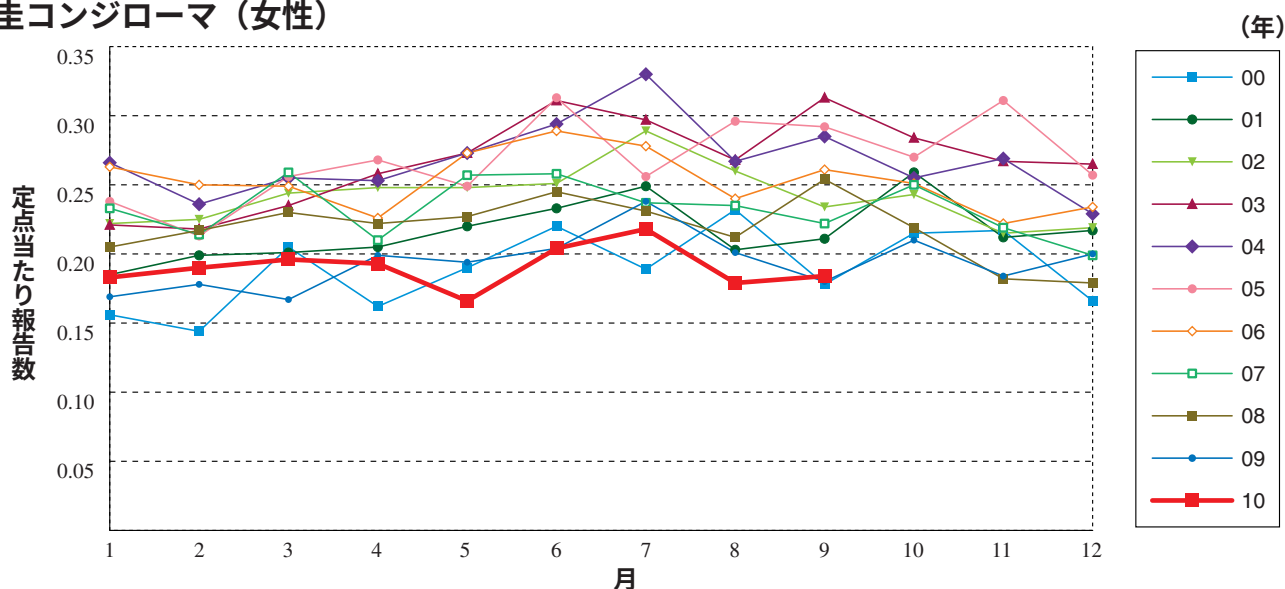
尖圭コンジローマ (総数)



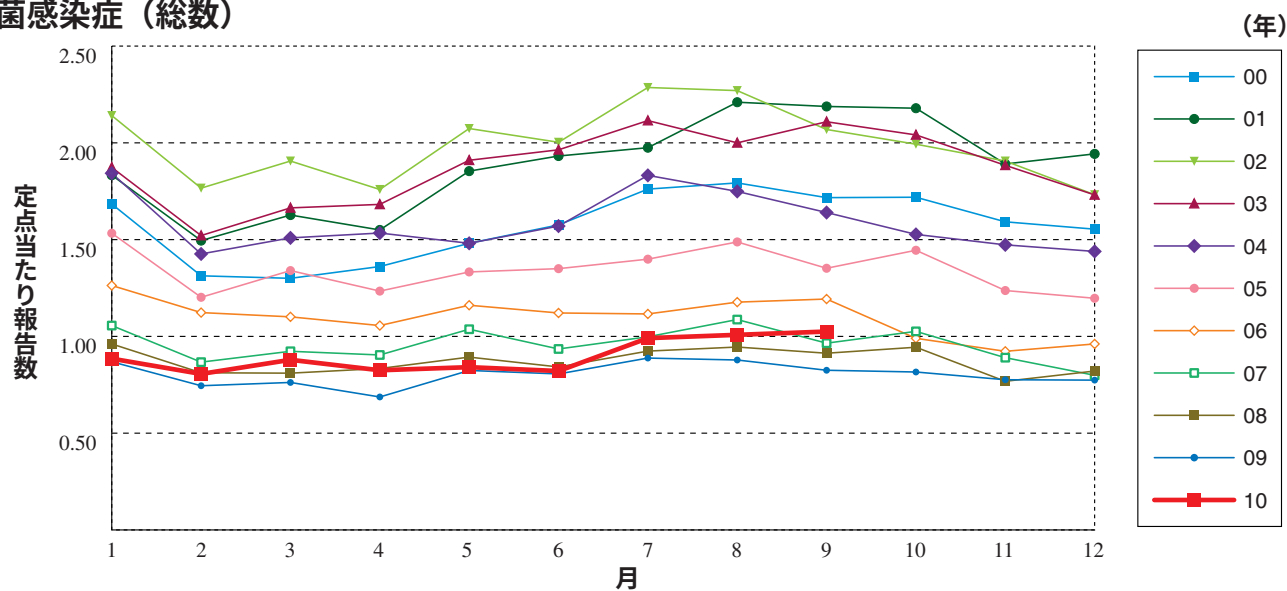
尖圭コンジローマ (男性)



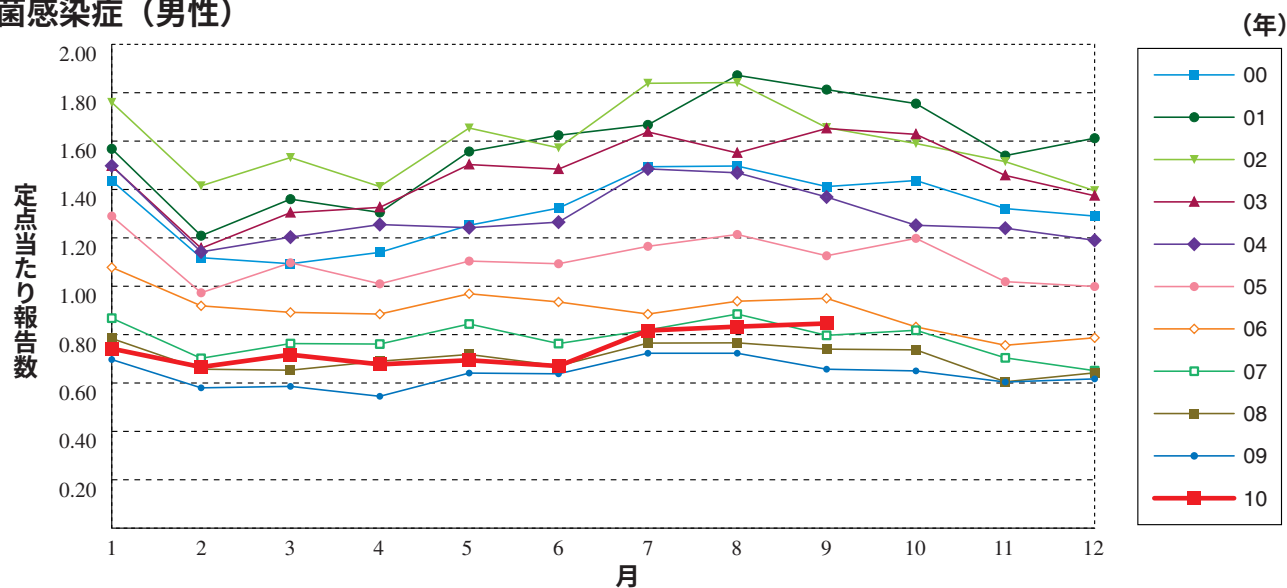
尖圭コンジローマ (女性)



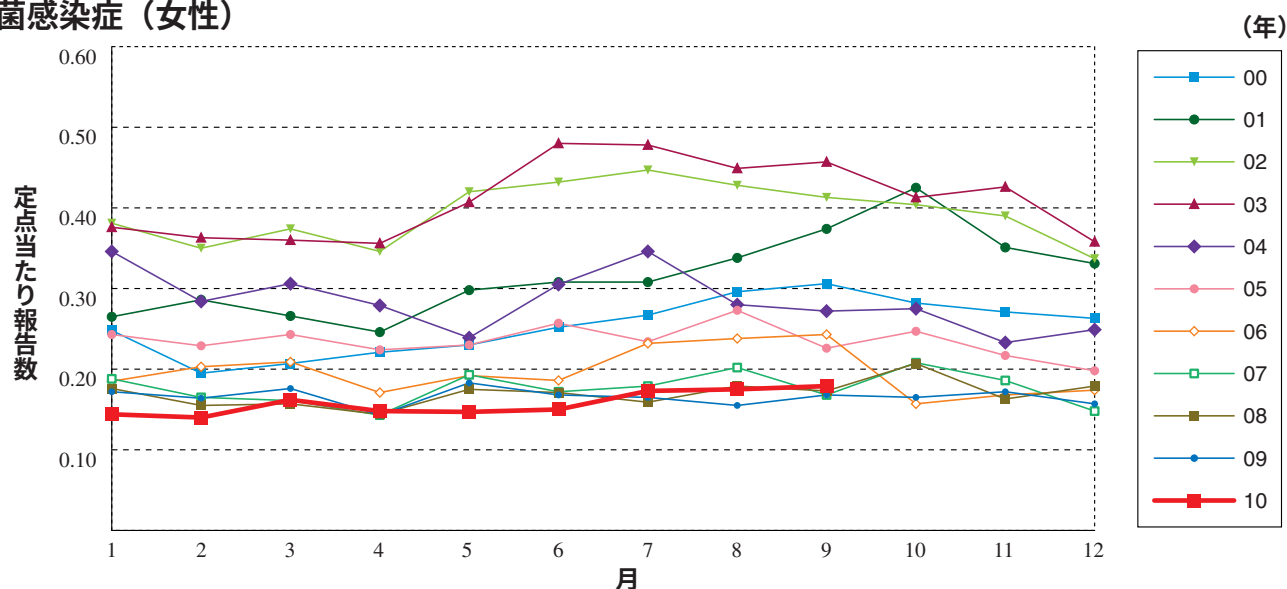
淋菌感染症 (総数)



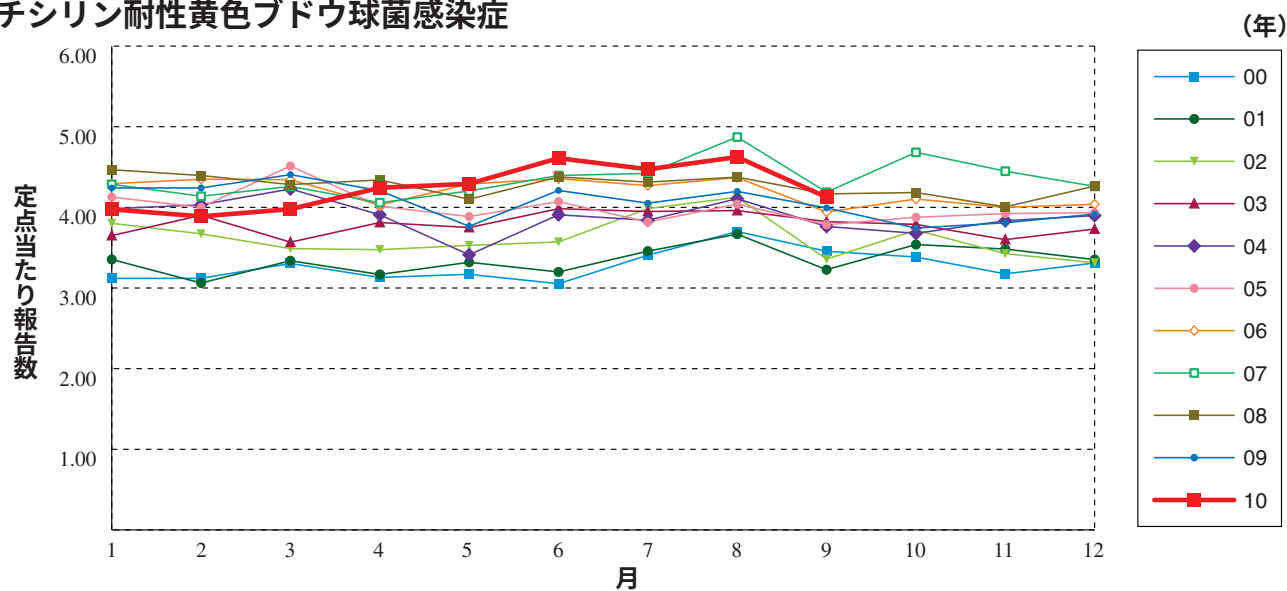
淋菌感染症 (男性)



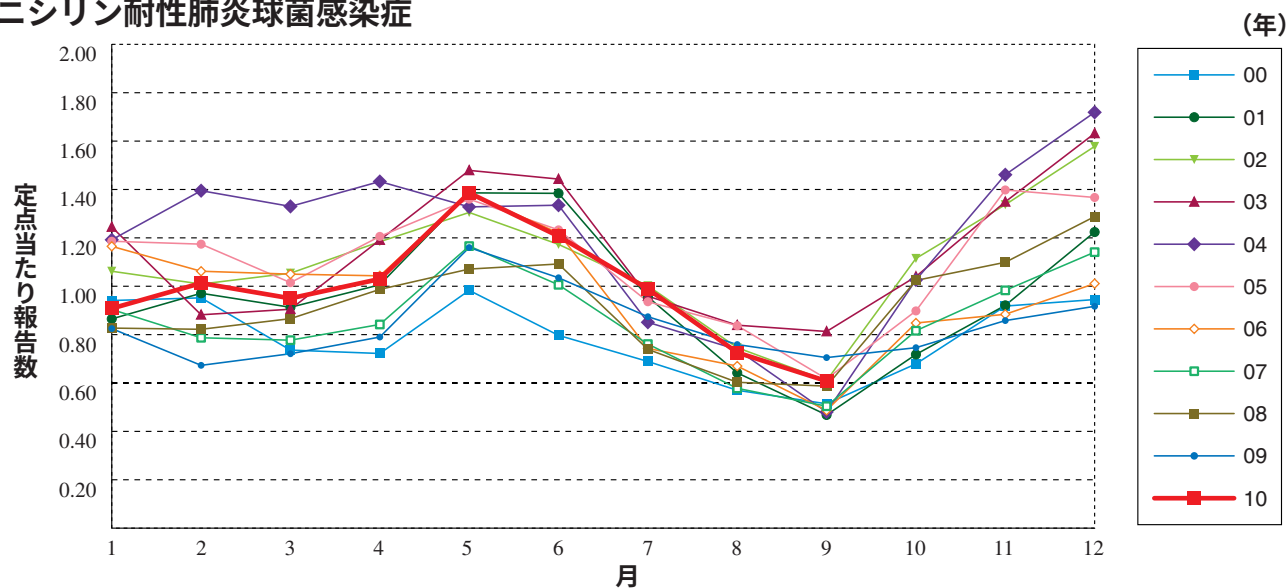
淋菌感染症 (女性)



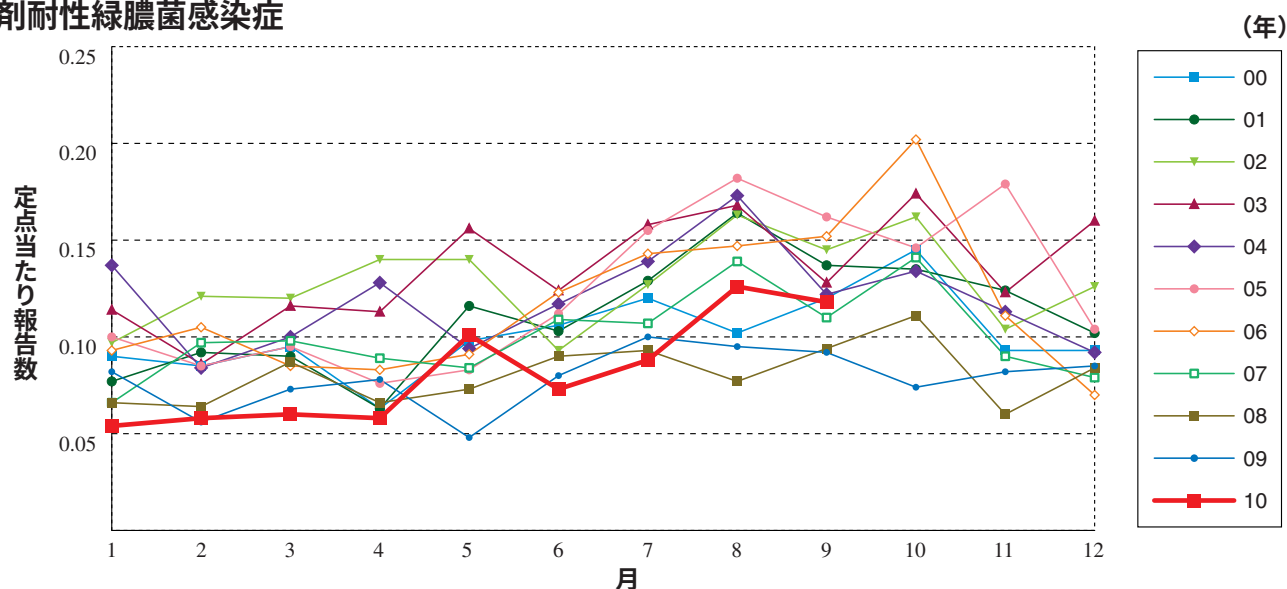
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





9月のデータ

注) 10月8日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2010年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2297	2.40	649	0.68	448	0.47	983	1.03	1927	4.13	284	0.61	55	0.12
北海道	149	3.55	35	0.83	17	0.40	31	0.74	48	2.09	9	0.39	2	0.09
青森県	37	2.85	4	0.31	9	0.69	7	0.54	10	1.67	-	-	4	0.67
岩手県	32	2.29	7	0.50	5	0.36	18	1.29	55	2.89	11	0.58	2	0.11
宮城県	60	3.16	18	0.95	11	0.58	28	1.47	40	3.33	7	0.58	-	-
秋田県	23	1.64	5	0.36	2	0.14	12	0.86	43	5.38	3	0.38	2	0.25
山形県	23	2.30	3	0.30	2	0.20	6	0.60	38	3.80	5	0.50	-	-
福島県	54	3.38	19	1.19	13	0.81	27	1.69	71	10.14	5	0.71	-	-
茨城県	91	4.14	17	0.77	6	0.27	17	0.77	28	2.15	-	-	3	0.23
栃木県	38	2.24	9	0.53	15	0.88	28	1.65	57	8.14	4	0.57	-	-
群馬県	81	3.38	18	0.75	5	0.21	10	0.42	22	2.75	5	0.63	-	-
埼玉県	137	2.49	34	0.62	31	0.56	76	1.38	12	1.33	6	0.67	-	-
千葉県	60	1.71	28	0.80	16	0.46	21	0.60	49	5.44	19	2.11	9	1.00
東京都	192	3.69	91	1.75	70	1.35	105	2.02	123	5.35	27	1.17	3	0.13
神奈川県	91	1.60	32	0.56	18	0.32	49	0.86	24	3.00	5	0.63	5	0.63
新潟県	22	1.47	8	0.53	4	0.27	25	1.67	101	7.77	28	2.15	5	0.38
富山県	16	1.60	7	0.70	2	0.20	6	0.60	18	3.60	3	0.60	-	-
石川県	10	1.00	8	0.80	3	0.30	4	0.40	18	3.60	-	-	2	0.40
福井県	4	0.80	4	0.80	3	0.60	5	1.00	25	4.17	16	2.67	-	-
山梨県	10	1.11	9	1.00	1	0.11	2	0.22	11	1.10	-	-	-	-
長野県	41	2.73	4	0.27	10	0.67	6	0.40	23	2.09	7	0.64	-	-
岐阜県	29	1.93	9	0.60	5	0.33	17	1.13	31	6.20	1	0.20	-	-
静岡県	38	1.27	12	0.40	6	0.20	13	0.43	68	6.80	5	0.50	-	-
愛知県	143	2.23	51	0.80	26	0.41	86	1.34	88	5.87	13	0.87	-	-
三重県	22	1.47	4	0.27	3	0.20	6	0.40	35	3.89	1	0.11	-	-
滋賀県	13	1.44	3	0.33	3	0.33	2	0.22	43	6.14	1	0.14	-	-
京都府	35	1.52	8	0.35	3	0.13	6	0.26	4	0.57	-	-	-	-
大阪府	171	2.63	46	0.71	43	0.66	73	1.12	51	3.40	9	0.60	2	0.13
兵庫県	82	1.82	14	0.31	18	0.40	33	0.73	35	2.92	1	0.08	1	0.08
奈良県	9	1.00	1	0.11	1	0.11	1	0.11	39	6.50	6	1.00	5	0.83
和歌山県	14	1.75	3	0.38	4	0.50	8	1.00	30	2.73	1	0.09	-	-
鳥取県	41	5.86	13	1.86	8	1.14	31	4.43	36	7.20	1	0.20	-	-
島根県	14	2.33	1	0.17	2	0.33	8	1.33	43	5.38	5	0.63	1	0.13
岡山県	38	2.11	14	0.78	6	0.33	14	0.78	7	1.40	-	-	2	0.40
広島県	52	2.26	12	0.52	19	0.83	20	0.87	140	6.67	31	1.48	5	0.24
山口県	31	2.58	4	0.33	7	0.58	12	1.00	69	7.67	11	1.22	-	-
徳島県	16	2.67	16	2.67	4	0.67	-	-	26	3.71	-	-	-	-
香川県	19	1.27	9	0.60	6	0.40	11	0.73	22	4.40	-	-	-	-
愛媛県	16	1.45	3	0.27	3	0.27	10	0.91	8	1.33	-	-	1	0.17
高知県	3	0.50	-	-	1	0.17	1	0.17	41	5.86	8	1.14	-	-
福岡県	144	3.89	35	0.95	22	0.59	63	1.70	44	2.93	7	0.47	-	-
佐賀県	23	3.29	1	0.14	-	-	9	1.29	14	2.33	8	1.33	-	-
長崎県	23	2.30	6	0.60	4	0.40	10	1.00	53	4.42	2	0.17	-	-
熊本県	45	3.46	12	0.92	2	0.15	16	1.23	48	3.20	2	0.13	-	-
大分県	16	1.60	2	0.20	2	0.20	3	0.30	27	2.45	4	0.36	1	0.09
宮崎県	32	2.46	2	0.15	-	-	20	1.54	29	4.14	7	1.00	-	-
鹿児島県	33	2.06	7	0.44	5	0.31	22	1.38	23	1.92	-	-	-	-
沖縄県	24	2.00	1	0.08	2	0.17	5	0.42	57	8.14	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2010年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1109	1.16	250	0.26	272	0.28	811	0.85	1160	2.48	163	0.35	41	0.09
北海道	42	1.00	5	0.12	7	0.17	15	0.36	31	1.35	7	0.30	1	0.04
青森県	13	1.00	2	0.15	6	0.46	7	0.54	6	1.00	-	-	2	0.33
岩手県	18	1.29	2	0.14	4	0.29	17	1.21	35	1.84	6	0.32	2	0.11
宮城県	26	1.37	7	0.37	7	0.37	24	1.26	24	2.00	1	0.08	-	-
秋田県	12	0.86	4	0.29	2	0.14	9	0.64	30	3.75	2	0.25	2	0.25
山形県	8	0.80	-	-	-	-	3	0.30	31	3.10	5	0.50	-	-
福島県	34	2.13	8	0.50	4	0.25	25	1.56	47	6.71	3	0.43	-	-
茨城県	32	1.45	4	0.18	-	-	8	0.36	13	1.00	-	-	1	0.08
栃木県	28	1.65	8	0.47	12	0.71	28	1.65	35	5.00	2	0.29	-	-
群馬県	41	1.71	1	0.04	5	0.21	8	0.33	13	1.63	4	0.50	-	-
埼玉県	52	0.95	15	0.27	16	0.29	55	1.00	8	0.89	4	0.44	-	-
千葉県	32	0.91	13	0.37	11	0.31	20	0.57	33	3.67	10	1.11	7	0.78
東京都	113	2.17	53	1.02	51	0.98	91	1.75	78	3.39	20	0.87	2	0.09
神奈川県	45	0.79	15	0.26	10	0.18	42	0.74	12	1.50	2	0.25	2	0.25
新潟県	13	0.87	5	0.33	4	0.27	25	1.67	59	4.54	14	1.08	5	0.38
富山県	8	0.80	-	-	1	0.10	5	0.50	7	1.40	1	0.20	-	-
石川県	5	0.50	3	0.30	3	0.30	4	0.40	12	2.40	-	-	2	0.40
福井県	2	0.40	3	0.60	3	0.60	5	1.00	15	2.50	10	1.67	-	-
山梨県	1	0.11	-	-	-	-	2	0.22	4	0.40	-	-	-	-
長野県	8	0.53	1	0.07	3	0.20	6	0.40	17	1.55	3	0.27	-	-
岐阜県	17	1.13	6	0.40	2	0.13	14	0.93	17	3.40	-	-	-	-
静岡県	21	0.70	3	0.10	3	0.10	9	0.30	26	2.60	-	-	-	-
愛知県	95	1.48	13	0.20	18	0.28	78	1.22	52	3.47	6	0.40	-	-
三重県	10	0.67	1	0.07	3	0.20	6	0.40	20	2.22	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	2	0.22	1	0.11	1	0.11	29	4.14	-	-	-	-
京都府	5	0.22	-	-	-	-	5	0.22	3	0.43	-	-	-	-
大阪府	72	1.11	15	0.23	26	0.40	49	0.75	30	2.00	5	0.33	1	0.07
兵庫県	33	0.73	2	0.04	17	0.38	30	0.67	21	1.75	-	-	1	0.08
奈良県	6	0.67	-	-	1	0.11	1	0.11	25	4.17	3	0.50	4	0.67
和歌山県	7	0.88	3	0.38	4	0.50	8	1.00	20	1.82	-	-	-	-
鳥取県	23	3.29	9	1.29	4	0.57	25	3.57	22	4.40	-	-	-	-
島根県	10	1.67	-	-	2	0.33	8	1.33	22	2.75	4	0.50	1	0.13
岡山県	17	0.94	1	0.06	-	-	7	0.39	4	0.80	-	-	2	0.40
広島県	32	1.39	1	0.04	6	0.26	19	0.83	92	4.38	19	0.90	4	0.19
山口県	9	0.75	1	0.08	1	0.08	10	0.83	33	3.67	5	0.56	-	-
徳島県	15	2.50	10	1.67	4	0.67	-	-	13	1.86	-	-	-	-
香川県	8	0.53	5	0.33	6	0.40	8	0.53	14	2.80	-	-	-	-
愛媛県	15	1.36	2	0.18	2	0.18	10	0.91	3	0.50	-	-	1	0.17
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	23	3.29	5	0.71	-	-
福岡県	80	2.16	12	0.32	15	0.41	49	1.32	29	1.93	4	0.27	-	-
佐賀県	17	2.43	-	-	-	-	9	1.29	7	1.17	6	1.00	-	-
長崎県	18	1.80	2	0.20	2	0.20	10	1.00	32	2.67	2	0.17	-	-
熊本県	11	0.85	7	0.54	1	0.08	15	1.15	28	1.87	2	0.13	-	-
大分県	6	0.60	2	0.20	1	0.10	2	0.20	15	1.36	2	0.18	1	0.09
宮崎県	23	1.77	-	-	-	-	18	1.38	16	2.29	6	0.86	-	-
鹿児島県	17	1.06	4	0.25	4	0.25	20	1.25	18	1.50	-	-	-	-
沖縄県	3	0.25	-	-	-	-	1	0.08	36	5.14	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2010年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1188	1.24	399	0.42	176	0.18	172	0.18	767	1.64	121	0.26	14	0.03
北海道	107	2.55	30	0.71	10	0.24	16	0.38	17	0.74	2	0.09	1	0.04
青森県	24	1.85	2	0.15	3	0.23	-	-	4	0.67	-	-	2	0.33
岩手県	14	1.00	5	0.36	1	0.07	1	0.07	20	1.05	5	0.26	-	-
宮城県	34	1.79	11	0.58	4	0.21	4	0.21	16	1.33	6	0.50	-	-
秋田県	11	0.79	1	0.07	-	-	3	0.21	13	1.63	1	0.13	-	-
山形県	15	1.50	3	0.30	2	0.20	3	0.30	7	0.70	-	-	-	-
福島県	20	1.25	11	0.69	9	0.56	2	0.13	24	3.43	2	0.29	-	-
茨城県	59	2.68	13	0.59	6	0.27	9	0.41	15	1.15	-	-	2	0.15
栃木県	10	0.59	1	0.06	3	0.18	-	-	22	3.14	2	0.29	-	-
群馬県	40	1.67	17	0.71	-	-	2	0.08	9	1.13	1	0.13	-	-
埼玉県	85	1.55	19	0.35	15	0.27	21	0.38	4	0.44	2	0.22	-	-
千葉県	28	0.80	15	0.43	5	0.14	1	0.03	16	1.78	9	1.00	2	0.22
東京都	79	1.52	38	0.73	19	0.37	14	0.27	45	1.96	7	0.30	1	0.04
神奈川県	46	0.81	17	0.30	8	0.14	7	0.12	12	1.50	3	0.38	3	0.38
新潟県	9	0.60	3	0.20	-	-	-	-	42	3.23	14	1.08	-	-
富山県	8	0.80	7	0.70	1	0.10	1	0.10	11	2.20	2	0.40	-	-
石川県	5	0.50	5	0.50	-	-	-	-	6	1.20	-	-	-	-
福井県	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	10	1.67	6	1.00	-	-
山梨県	9	1.00	9	1.00	1	0.11	-	-	7	0.70	-	-	-	-
長野県	33	2.20	3	0.20	7	0.47	-	-	6	0.55	4	0.36	-	-
岐阜県	12	0.80	3	0.20	3	0.20	3	0.20	14	2.80	1	0.20	-	-
静岡県	17	0.57	9	0.30	3	0.10	4	0.13	42	4.20	5	0.50	-	-
愛知県	48	0.75	38	0.59	8	0.13	8	0.13	36	2.40	7	0.47	-	-
三重県	12	0.80	3	0.20	-	-	-	-	15	1.67	1	0.11	-	-
滋賀県	8	0.89	1	0.11	2	0.22	1	0.11	14	2.00	1	0.14	-	-
京都府	30	1.30	8	0.35	3	0.13	1	0.04	1	0.14	-	-	-	-
大阪府	99	1.52	31	0.48	17	0.26	24	0.37	21	1.40	4	0.27	1	0.07
兵庫県	49	1.09	12	0.27	1	0.02	3	0.07	14	1.17	1	0.08	-	-
奈良県	3	0.33	1	0.11	-	-	-	-	14	2.33	3	0.50	1	0.17
和歌山県	7	0.88	-	-	-	-	-	-	10	0.91	1	0.09	-	-
鳥取県	18	2.57	4	0.57	4	0.57	6	0.86	14	2.80	1	0.20	-	-
島根県	4	0.67	1	0.17	-	-	-	-	21	2.63	1	0.13	-	-
岡山県	21	1.17	13	0.72	6	0.33	7	0.39	3	0.60	-	-	-	-
広島県	20	0.87	11	0.48	13	0.57	1	0.04	48	2.29	12	0.57	1	0.05
山口県	22	1.83	3	0.25	6	0.50	2	0.17	36	4.00	6	0.67	-	-
徳島県	1	0.17	6	1.00	-	-	-	-	13	1.86	-	-	-	-
香川県	11	0.73	4	0.27	-	-	3	0.20	8	1.60	-	-	-	-
愛媛県	1	0.09	1	0.09	1	0.09	-	-	5	0.83	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	18	2.57	3	0.43	-	-
福岡県	64	1.73	23	0.62	7	0.19	14	0.38	15	1.00	3	0.20	-	-
佐賀県	6	0.86	1	0.14	-	-	-	-	7	1.17	2	0.33	-	-
長崎県	5	0.50	4	0.40	2	0.20	-	-	21	1.75	-	-	-	-
熊本県	34	2.62	5	0.38	1	0.08	1	0.08	20	1.33	-	-	-	-
大分県	10	1.00	-	-	1	0.10	1	0.10	12	1.09	2	0.18	-	-
宮崎県	9	0.69	2	0.15	-	-	2	0.15	13	1.86	1	0.14	-	-
鹿児島県	16	1.00	3	0.19	1	0.06	2	0.13	5	0.42	-	-	-	-
沖縄県	21	1.75	1	0.08	2	0.17	4	0.33	21	3.00	-	-	-	-



41週のデータ

注) 表中の報告数は10月20日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年41週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	250	19906	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	651	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	235	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	144	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	239	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	135	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	127	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	223	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	446	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	229	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	160	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	916	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	1116	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	3093	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	1455	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	281	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	137	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	193	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	367	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	560	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1563	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	258	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	203	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	416	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	981	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	789	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	220	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	207	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	122	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	459	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	176	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	150	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	153	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	254	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	124	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	773	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	156	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	310	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	220	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	166	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	313	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	246	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	10	11	183	59	3674	-	25	-	19	-	50
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	176	-	-	-	-	-	-	23
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	127	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	116	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	29	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	2	37	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	61	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	38	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	2	113	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	2	107	-	3	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	2	4	74	8	314	-	8	-	5	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	4	149	-	6	-	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	34	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	58	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	64	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	35	-	-	-	1	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	44	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	3	216	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	343	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	60	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	84	-	-	-	3	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	228	-	2	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	1	144	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	48	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	24	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	79	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	47	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	25	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	7	262	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	48	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	33	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	71	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	48	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	59	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	2	313	-	9	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	1	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	24	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	118	5	204
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	23
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	57
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	11
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	93	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	59	-	-	-	11	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年41週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	3	15	574	-	17	-	-	6	664	-	158	1	186	-	16	2	129
北海道	-	-	-	16	-	-	-	-	-	14	-	2	-	1	-	3	-	7
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	5	-	2
岩手県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	11	-	1	-	1	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1
山形県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	4	-	2	-	1	-	-	-	4
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6
茨城県	-	-	-	11	-	-	-	-	1	10	-	4	-	5	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	1	-	5	-	4	-	2	-	-
群馬県	-	-	1	16	-	1	-	-	-	8	-	3	-	3	-	-	-	2
埼玉県	-	1	-	24	-	-	-	-	1	28	-	3	-	9	-	-	-	3
千葉県	-	-	1	21	-	1	-	-	1	43	-	-	-	27	-	-	-	4
東京都	-	1	5	38	-	2	-	-	1	138	-	28	-	13	-	3	-	10
神奈川県	-	1	-	30	-	-	-	-	-	68	-	10	-	7	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	24	-	1	-	-	-	10	-	-	-	13	-	-	-	2
富山県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	1	-	2	-	5	-	-	-	1
石川県	-	-	1	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	3
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	17	-	1	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	13	-	2	-	3	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	33	-	-	-	-	1	43	-	10	-	6	-	-	1	7
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	10	-	2	-	1	-	2	-	2
滋賀県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	15	-	-	-	-	-	21	-	3	-	9	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	38	-	1	-	-	-	62	-	18	-	23	-	-	-	8
兵庫県	-	-	4	34	-	-	-	-	-	25	-	13	1	8	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	8	-	7	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	-	9	-	-	-	-	1	14	-	5	-	7	-	-	-	4
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	1	2
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	1	21	-	-	-	-	-	30	-	8	-	8	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	4	-	7	-	5	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	1	-	8	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	6	-	6	-	-	-	5	-	2	-	4	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	97	25	1165	-	63	1	7	-	-	4	484	2	83	-	-	3	86
北海道	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	4
青森県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	8	-	1	-	1	-	-	1	12	1	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	5	1	1	-	-	-	1
茨城県	-	3	2	15	-	-	1	1	-	-	-	14	-	2	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	1
埼玉県	-	8	1	27	-	3	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-	-	5
千葉県	-	6	2	47	-	2	-	-	-	-	-	31	-	5	-	-	-	-
東京都	-	17	11	393	-	10	-	-	-	-	2	135	-	5	-	-	-	11
神奈川県	-	8	1	58	-	9	-	1	-	-	-	20	-	3	-	-	-	16
新潟県	-	2	1	5	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
石川県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
福井県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長野県	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	16	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2
静岡県	-	5	-	23	-	-	-	-	-	-	-	22	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	8	-	107	-	1	-	1	-	-	-	45	-	3	-	-	-	1
三重県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2
京都府	1	2	-	18	-	1	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	175	-	9	-	-	-	-	1	41	-	5	-	-	-	8
兵庫県	-	2	3	29	-	3	-	1	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	13	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	3
広島県	-	1	-	24	-	2	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
山口県	-	3	-	3	-	4	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	7
徳島県	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
香川県	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	4	3	47	-	2	-	-	-	-	-	24	-	2	-	-	1	8
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	4
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	1	1
沖縄県	-	-	-	10	-	3	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年41週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	73	4	404
北海道	-	-	-	4
青森県	-	-	-	8
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	3
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	1	-	2
茨城県	-	3	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	-	2	-	5
埼玉県	-	2	-	23
千葉県	-	6	-	39
東京都	-	11	-	65
神奈川県	-	5	2	74
新潟県	-	1	-	2
富山県	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	8
山梨県	-	-	-	3
長野県	-	-	1	5
岐阜県	-	2	-	6
静岡県	-	1	-	12
愛知県	-	3	-	16
三重県	-	1	-	6
滋賀県	-	5	-	1
京都府	-	-	-	10
大阪府	1	7	-	30
兵庫県	-	4	-	14
奈良県	-	-	-	3
和歌山県	-	1	-	1
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	3
広島県	-	6	-	6
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	23
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	4
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	447	0.09	531	0.18	2156	0.71	9251	3.05	2312	0.76	1274	0.42	864	0.29	1709	0.56	78	0.03
北海道	58	0.25	6	0.04	185	1.29	152	1.06	121	0.85	153	1.07	42	0.29	61	0.43	1	0.01
青森県	5	0.08	2	0.05	21	0.50	50	1.19	40	0.95	33	0.79	9	0.21	25	0.60	-	-
岩手県	10	0.16	4	0.10	14	0.35	89	2.23	40	1.00	58	1.45	4	0.10	24	0.60	-	-
宮城県	14	0.15	1	0.02	63	1.07	209	3.54	69	1.17	14	0.24	44	0.75	32	0.54	-	-
秋田県	-	-	2	0.06	25	0.71	84	2.40	26	0.74	5	0.14	19	0.54	17	0.49	-	-
山形県	-	-	3	0.10	28	0.93	142	4.73	24	0.80	28	0.93	1	0.03	23	0.77	-	-
福島県	-	-	3	0.06	18	0.38	107	2.23	51	1.06	57	1.19	9	0.19	39	0.81	1	0.02
茨城県	16	0.14	8	0.11	29	0.39	125	1.67	50	0.67	24	0.32	5	0.07	24	0.32	1	0.01
栃木県	4	0.05	8	0.17	17	0.35	69	1.44	30	0.63	23	0.48	13	0.27	25	0.52	7	0.15
群馬県	8	0.08	4	0.07	39	0.64	191	3.13	51	0.84	27	0.44	2	0.03	28	0.46	1	0.02
埼玉県	17	0.07	34	0.22	132	0.85	523	3.35	81	0.52	85	0.54	68	0.44	107	0.69	5	0.03
千葉県	35	0.17	11	0.08	162	1.24	345	2.63	124	0.95	112	0.85	56	0.43	75	0.57	8	0.06
東京都	27	0.09	23	0.16	138	0.93	475	3.21	104	0.70	64	0.43	57	0.39	82	0.55	3	0.02
神奈川県	32	0.10	42	0.21	128	0.63	629	3.11	151	0.75	92	0.46	32	0.16	135	0.67	5	0.02
新潟県	1	0.01	5	0.08	49	0.80	156	2.56	43	0.70	15	0.25	22	0.36	44	0.72	3	0.05
富山県	-	-	6	0.21	29	1.00	103	3.55	24	0.83	39	1.34	-	-	12	0.41	-	-
石川県	2	0.04	36	1.24	47	1.62	70	2.41	36	1.24	20	0.69	8	0.28	13	0.45	-	-
福井県	2	0.06	7	0.32	15	0.68	104	4.73	30	1.36	15	0.68	14	0.64	4	0.18	3	0.14
山梨県	2	0.05	-	-	5	0.21	60	2.50	8	0.33	3	0.13	3	0.13	7	0.29	-	-
長野県	4	0.05	9	0.16	42	0.76	150	2.73	35	0.64	44	0.80	5	0.09	19	0.35	2	0.04
岐阜県	14	0.16	4	0.08	18	0.35	90	1.73	44	0.85	17	0.33	6	0.12	17	0.33	-	-
静岡県	20	0.16	3	0.03	58	0.67	270	3.14	35	0.41	21	0.24	12	0.14	49	0.57	-	-
愛知県	7	0.04	32	0.18	66	0.36	491	2.71	103	0.57	90	0.50	19	0.10	87	0.48	-	-
三重県	7	0.10	6	0.13	21	0.47	212	4.71	32	0.71	13	0.29	42	0.93	25	0.56	-	-
滋賀県	1	0.02	1	0.03	16	0.50	106	3.31	34	1.06	-	-	6	0.19	16	0.50	-	-
京都府	7	0.06	4	0.05	32	0.43	206	2.75	38	0.51	10	0.13	19	0.25	32	0.43	-	-
大阪府	9	0.03	53	0.27	190	0.97	606	3.11	137	0.70	16	0.08	24	0.12	104	0.53	4	0.02
兵庫県	4	0.02	21	0.16	71	0.55	367	2.87	85	0.66	8	0.06	27	0.21	67	0.52	2	0.02
奈良県	2	0.04	6	0.17	11	0.31	86	2.46	16	0.46	-	-	5	0.14	9	0.26	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	6	0.19	58	1.87	19	0.61	-	-	-	-	17	0.55	-	-
鳥取県	-	-	3	0.16	16	0.84	83	4.37	15	0.79	-	-	5	0.26	8	0.42	-	-
島根県	-	-	1	0.04	21	0.91	86	3.74	33	1.43	1	0.04	3	0.13	12	0.52	-	-
岡山県	2	0.02	-	-	10	0.19	232	4.30	52	0.96	3	0.06	4	0.07	23	0.43	2	0.04
広島県	3	0.03	51	0.71	21	0.29	268	3.72	67	0.93	7	0.10	2	0.03	32	0.44	7	0.10
山口県	7	0.10	3	0.06	88	1.80	171	3.49	38	0.78	13	0.27	3	0.06	30	0.61	-	-
徳島県	4	0.10	2	0.08	4	0.17	84	3.50	27	1.13	7	0.29	-	-	16	0.67	2	0.08
香川県	3	0.06	2	0.07	16	0.57	90	3.21	12	0.43	6	0.21	2	0.07	17	0.61	-	-
愛媛県	-	-	-	-	19	0.51	140	3.78	35	0.95	1	0.03	2	0.05	29	0.78	1	0.03
高知県	1	0.02	15	0.50	15	0.50	42	1.40	21	0.70	4	0.13	4	0.13	12	0.40	2	0.07
福岡県	40	0.20	30	0.25	99	0.83	519	4.33	118	0.98	41	0.34	127	1.06	106	0.88	2	0.02
佐賀県	2	0.05	9	0.39	11	0.48	106	4.61	18	0.78	2	0.09	15	0.65	29	1.26	-	-
長崎県	9	0.13	10	0.23	22	0.50	179	4.07	29	0.66	17	0.39	29	0.66	24	0.55	-	-
熊本県	3	0.04	11	0.23	20	0.42	151	3.15	45	0.94	24	0.50	34	0.71	33	0.69	-	-
大分県	2	0.03	16	0.44	28	0.78	274	7.61	35	0.97	5	0.14	9	0.25	32	0.89	2	0.06
宮崎県	3	0.05	6	0.17	33	0.92	201	5.58	28	0.78	38	1.06	16	0.44	39	1.08	1	0.03
鹿児島県	4	0.04	10	0.18	41	0.75	211	3.84	34	0.62	-	-	35	0.64	32	0.58	-	-
沖縄県	56	0.97	17	0.50	17	0.50	89	2.62	24	0.71	19	0.56	1	0.03	16	0.47	13	0.38

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年41週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	361	0.12	3083	1.02	11	0.02	431	0.63	6	0.01	11	0.02	235	0.51	22	0.05	1028
北海道	34	0.24	136	0.95	1	0.03	14	0.48	-	-	-	-	11	0.48	-	-	42
青森県	8	0.19	18	0.43	-	-	4	0.36	-	-	-	-	7	1.17	-	-	12
岩手県	8	0.20	19	0.48	-	-	7	0.50	-	-	-	-	11	0.58	-	-	12
宮城県	14	0.24	54	0.92	-	-	6	0.50	-	-	-	-	24	2.00	-	-	5
秋田県	2	0.06	10	0.29	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	0.75	-	-	8
山形県	11	0.37	10	0.33	-	-	8	1.00	-	-	-	-	2	0.20	-	-	21
福島県	11	0.23	85	1.77	-	-	5	0.42	-	-	-	-	15	2.14	1	0.14	17
茨城県	7	0.09	81	1.08	-	-	21	1.24	-	-	-	-	10	0.77	-	-	3
栃木県	2	0.04	45	0.94	-	-	8	0.67	-	-	-	-	6	0.86	8	1.14	4
群馬県	12	0.20	61	1.00	-	-	20	1.33	-	-	2	0.25	6	0.75	-	-	1
埼玉県	13	0.08	127	0.81	1	0.02	31	0.74	-	-	-	-	20	2.22	1	0.11	13
千葉県	19	0.15	141	1.08	1	0.03	12	0.36	-	-	2	0.22	-	-	1	0.11	16
東京都	13	0.09	67	0.45	3	0.08	17	0.45	1	0.04	-	-	5	0.22	-	-	30
神奈川県	15	0.07	175	0.87	2	0.05	31	0.72	-	-	2	0.29	-	-	-	-	19
新潟県	8	0.13	136	2.23	-	-	6	0.67	-	-	-	-	5	0.42	4	0.33	44
富山県	8	0.28	36	1.24	1	0.14	-	-	-	-	-	-	5	1.00	-	-	3
石川県	4	0.14	40	1.38	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	9
福井県	1	0.05	6	0.27	-	-	1	0.33	-	-	-	-	3	0.50	-	-	1
山梨県	2	0.08	18	0.75	-	-	2	0.22	-	-	-	-	2	0.20	1	0.10	-
長野県	2	0.04	90	1.64	-	-	4	0.36	-	-	-	-	5	0.45	-	-	3
岐阜県	3	0.06	13	0.25	-	-	4	0.36	-	-	-	-	1	0.20	-	-	11
静岡県	7	0.08	80	0.93	-	-	14	0.70	1	0.10	-	-	4	0.40	-	-	21
愛知県	27	0.15	106	0.59	-	-	7	0.21	-	-	-	-	9	0.60	1	0.07	68
三重県	4	0.09	10	0.22	-	-	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	11
滋賀県	14	0.44	28	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	9
京都府	6	0.08	62	0.83	-	-	9	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	17	0.09	232	1.19	-	-	16	0.31	-	-	1	0.06	19	1.19	1	0.06	139
兵庫県	3	0.02	175	1.37	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-	26
奈良県	4	0.11	13	0.37	-	-	8	0.89	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	8
和歌山県	-	-	55	1.77	-	-	-	-	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-	15
鳥取県	3	0.16	6	0.32	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1
島根県	3	0.13	57	2.48	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	-	1
岡山県	3	0.06	29	0.54	-	-	13	1.08	-	-	-	-	1	0.20	-	-	21
広島県	5	0.07	129	1.79	-	-	15	0.79	1	0.05	-	-	1	0.05	-	-	30
山口県	6	0.12	111	2.27	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.33	-	-	12
徳島県	1	0.04	31	1.29	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.60	-	-	5
香川県	9	0.32	56	2.00	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	15
愛媛県	8	0.22	31	0.84	-	-	11	1.38	-	-	-	-	11	1.83	-	-	3
高知県	3	0.10	7	0.23	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	0.71	-	-	7
福岡県	6	0.05	88	0.73	-	-	14	0.54	1	0.07	-	-	4	0.27	1	0.07	103
佐賀県	5	0.22	34	1.48	-	-	-	-	1	0.17	-	-	8	1.33	3	0.50	18
長崎県	6	0.14	62	1.41	2	0.25	11	1.38	-	-	-	-	5	0.42	-	-	19
熊本県	10	0.21	65	1.35	-	-	9	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	45
大分県	4	0.11	51	1.42	-	-	4	0.80	-	-	-	-	2	0.18	-	-	9
宮崎県	2	0.06	91	2.53	-	-	23	3.83	-	-	-	-	-	-	-	-	79
鹿児島県	6	0.11	80	1.45	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	73
沖縄県	2	0.06	26	0.76	-	-	48	4.80	1	0.14	1	0.14	10	1.43	-	-	12

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年41週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年41週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1
北海道	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第41号 2010年10月29日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。